

平成 25 年度
事業報告
(本部・施設)

社会福祉法人 典人会

社会福祉法人典人会

事業報告

1. 理事会

本期間中 8 回開催され、議決事項は次のとおり

(1) 第 1 回（平成 25 年 5 月 27 日開催）

議案第 1 号 平成 24 年度事業報告について

議案第 2 号 平成 24 年度決算報告及び監事監査報告について

議案第 3 号 定款の一部改正について

議案第 4 号 就業規則の一部改正について

議案第 5 号 給与規程の一部改正について

議案第 6 号 臨時職員取扱規程及びパート職員取扱規程の一部改正について

議案第 7 号 平成 25 年度（仮称）地域密着型介護老人福祉施設「末崎」施設整備
について

議案第 8 号 平成 25 年度介護老人福祉施設「ひまわり」短期入所生活介護施設整備
について

そ の 他 平成 25 年度新規施設整備事業計画について

(2) 第 2 回（平成 25 年 7 月 11 日開催）

議案第 1 号 評議員の任期満了に伴う選任について

議案第 2 号 役員の任期満了に伴う承認について

(1) 理事

(2) 監事

議案第 3 号 小規模多機能ホーム「後ノ入」地域交流スペース及び災害用備蓄倉庫
新築工事建築請負業者決定について

議案第 4 号 小規模多機能ホーム「平」地域交流スペース及び災害用備蓄倉庫
新築工事建築請負業者決定について

議案第 5 号 介護老人福祉施設「ひまわり」短期入所生活介護新築工事建築請負業者
決定について

そ の 他 年賀寄付金配分事業による介護浴槽購入について

(3) 第 3 回（平成 25 年 7 月 16 日開催）

議案第 1 号 理事長の互選について

議案第 2 号 職務代理人の選任について

(4) 第 4 回 (平成 25 年 9 月 20 日開催)

議案第 1 号 小規模多機能ホーム「後ノ入」地域交流スペース及び災害用備蓄倉庫新築工事建設請負業者決定について

議案第 2 号 気仙デイサービスセンター地域交流スペース及び災害用備蓄倉庫の整備について

(1) 事業計画 (案) について

(2) 建設特別会計収支予算 (案) について

(3) 建築請負業者の選定方法について

議案第 3 号 介護老人福祉施設「ひまわり」短期入所生活介護事業の整備について

(1) 建築請負業者の決定について

(2) 事業計画 (案) について

(3) 建設特別会計収支予算 (案) について

(4) 建設等にかかる事業費の借入先並びに借入金額、その他融資条件について

議案第 4 号 平成 25 年度 (仮称) 地域密着型介護老人福祉施設「末崎」の整備について

(1) 事業計画 (案) について

(2) 建設特別会計収支予算 (案) について

議案第 5 号 平成 25 年度 (仮称) 小規模多機能型ホーム「末崎」の整備について

(1) 事業計画 (案) について

(2) 建設特別会計収支予算 (案) について

(3) 建設等にかかる事業費の借入先並びに借入金額、その他融資条件について

(4) 建築請負業者との契約方法について

(5) 第 5 回 (平成 25 年 11 月 21 日開催)

議案第 1 号 平成 25 年度 (仮称) 地域密着型介護老人福祉施設「末崎」建設特別会計収支予算 (案) について

議案第 2 号 平成 25 年度第 1 次収支補正予算 (案) について

議案第 3 号 気仙デイサービスセンター地域交流スペース及び災害用備蓄倉庫建築請負業者の決定について

議案第 4 号 (仮称) 小規模多機能ホーム「末崎」建築請負業者の決定について

議案第 5 号 社会福祉法人典人会災害介護派遣チーム規程 (案) について

議案第 6 号 就業規則の一部改正（案）について

議案第 7 号 給与規程の一部改正（案）について

議案第 8 号 所長人事（案）について

(6) 第 6 回（平成 26 年 1 月 22 日開催）

議案第 1 号 平成 25 年度社会福祉法人指導監査の是正報告について

議案第 2 号 定款細則（案）について

議案第 3 号 定款の一部改正について

議案第 4 号 運営規程の一部改正について

(1) 介護老人福祉施設「ひまわり」

(2) 介護老人福祉施設「ひまわり」短期入所生活介護

議案第 5 号 （仮称）地域密着型介護老人福祉施設「末崎」等の整備について

(1) 事業費の借入金申込額の変更について

(2) 備品業者の選定方法について

(3) 名称案について

(7) 第 7 回（平成 26 年 2 月 25 日開催）

議案第 1 号 介護老人福祉施設「ひまわり」短期入所生活介護新築工事工期延長
について

議案第 2 号 小規模多機能ホーム「平」地域交流スペース及び災害用備蓄倉庫
新築工事工期延長について

議案第 3 号 小規模多機能ホーム「後ノ入」地域交流スペース及び災害用備蓄倉庫
新築工事工期延長について

議案第 4 号 平成 25 年度（仮称）地域密着型介護老人福祉施設「末崎」等の整備
について

(1) 厨房機器購入先業者の決定について

(2) 経営資金借入の実行及び融資条件等について

(3) 建設地における土地の契約締結について

議案第 5 号 気仙デイサービスセンター地域交流スペース及び災害用備蓄倉庫の
整備事業取り止めについて

そ の 他 地域密着ケアホーム「後ノ入」における土地の賃貸借契約にかかる協議
について

(8) 第 8 回（平成 26 年 3 月 25 日開催）

議案第 1 号 定款の一部改正について

- 議案第 2 号 介護老人福祉施設「ひまわり」短期入所生活介護事業における事業費の借入金額について
- 議案第 3 号 平成 25 年度（仮称）地域密着型介護老人福祉施設「末崎」等の工期変更に伴う契約締結について
- 議案第 4 号 経理規程の一部改正について
- 議案第 5 号 平成 25 年度第 2 次収支補正予算（案）について
- 議案第 6 号 地域密着ケアホーム「後ノ入」の土地賃貸借契約（案）について
- 議案第 7 号 陸前高田市防災集団移転促進事業に係る不動産買取申出への回答について
- 議案第 8 号 平成 26 年度介護報酬改定に伴う重要事項説明書の一部変更について
- 議案第 9 号 所長人事（案）について
- 議案第 10 号 平成 26 年度事業計画（案）について
- 議案第 11 号 平成 26 年度収支予算（案）について

2. 評議員会

本期間中 5 回開催され、議案事項は次のとおり

- (1) 第 1 回（平成 25 年 5 月 27 日開催）
 - 議案第 1 号 平成 24 年度事業報告について
 - 議案第 2 号 平成 24 年度決算報告及び監事監査報告について
 - 議案第 3 号 定款の一部改正について
 - 議案第 4 号 就業規則の一部改正について
 - 議案第 5 号 給与規程の一部改正について
 - 議案第 6 号 臨時職員取扱規程及びパート職員取扱規程の一部改正について
 - 議案第 7 号 平成 25 年度（仮称）地域密着型介護老人福祉施設「末崎」施設整備について
 - 議案第 8 号 平成 25 年度介護老人福祉施設「ひまわり」短期入所生活介護施設整備について
 - そ の 他 平成 25 年度新規施設整備事業計画について

- (2) 第 2 回（平成 25 年 7 月 11 日開催）
 - 議案第 1 号 役員の任期満了に伴う選任について
 - (1) 理事
 - (2) 監事
 - 議案第 2 号 小規模多機能ホーム「後ノ入」地域交流スペース及び災害用備蓄倉庫新築工事建築請負業者決定について

議案第 3 号 小規模多機能ホーム「平」地域交流スペース及び災害用備蓄倉庫
新築工事建築請負業者決定について

議案第 4 号 介護老人福祉施設「ひまわり」短期入所生活介護新築工事建築請負業者
決定について

(5) 第 3 回（平成 25 年 11 月 21 日開催）

議案第 1 号 平成 25 年度（仮称）地域密着型介護老人福祉施設「末崎」建設特別会計
収支予算（案）について

議案第 2 号 平成 25 年度第 1 次収支補正予算（案）について

議案第 3 号 気仙デイサービスセンター地域交流スペース及び災害用備蓄倉建築請負
業者の決定について

議案第 4 号 （仮称）小規模多機能ホーム「末崎」建築請負業者の決定について

議案第 5 号 社会福祉法人典人会災害介護派遣チーム規程（案）について

議案第 6 号 就業規則の一部改正（案）について

議案第 7 号 給与規程の一部改正（案）について

(6) 第 4 回（平成 26 年 1 月 22 日開催）

議案第 1 号 平成 25 年度社会福祉法人指導監査の是正報告について

議案第 2 号 定款細則（案）について

議案第 3 号 定款の一部改正について

議案第 4 号 運営規程の一部改正について

(1) 介護老人福祉施設「ひまわり」

(2) 介護老人福祉施設「ひまわり」短期入所生活介護

議案第 5 号 （仮称）地域密着型介護老人福祉施設「末崎」等の整備について

(1) 事業費の借入金申込額の変更について

(2) 備品業者の選定方法について

(3) 名称案について

(8) 第 5 回（平成 26 年 3 月 25 日開催）

議案第 1 号 定款の一部改正について

議案第 2 号 介護老人福祉施設「ひまわり」短期入所生活介護事業における事業費
の借入金額について

議案第 3 号 平成 25 年度（仮称）地域密着型介護老人福祉施設「末崎」等の工期変更
に伴う契約締結について

議案第 4 号 経理規程の一部改正について

議案第 5 号 平成 25 年度第 2 次収支補正予算（案）について

議案第 6 号 地域密着ケアホーム「後ノ入」の土地賃貸借契約（案）について

議案第 7 号 陸前高田市防災集団移転促進事業に係る不動産買取申出への回答
について

議案第 8 号 平成 26 年度介護報酬改定に伴う重要事項説明書の一部変更について

議案第 9 号 所長人事（案）について

議案第 10 号 平成 26 年度事業計画（案）について

議案第 11 号 平成 26 年度収支予算（案）について

3. 内部監査及び出納調査

本期間中 4 回開催され、監査事項は次のとおり

(1) 平成 25 年 5 月 16 日開催

平成 24 年第 5 回分（平成 25 年 2 月 1 日～3 月 31 日）

平成 24 年度事業報告・決算報告に関する監査

(2) 平成 25 年 7 月 25 日開催

平成 25 年度第 1 回分（平成 25 年 4 月 1 日～6 月 30 日）

(3) 平成 25 年 11 月 7 日開催

平成 25 年度第 2 回分（平成 25 年 7 月 1 日～9 月 30 日）

(4) 平成 26 年 2 月 12 日開催

平成 25 年度第 3 回分（平成 25 年 10 月 1 日～12 月 31 日）

4. 研修会・会議等

平成 25 年

4 月 1 日 入職式及び辞令交付式

4 月 11 日 岩手県認知症 GH 協会三役会議（盛岡：河原）

4 月 12 日 第 1 回運営会議

4 月 15 日 新職員研修

～26 日

4 月 18 日 認知症の人と家族の会 家族のつどいの会（合同庁舎 2 階：小西）

岩手県認知症 GH 協会第 1 回理事会（盛岡：内出・河原・岡崎）

4 月 19 日 大船渡市地域ケア会議

4 月 23 日 職員全体会（新職員紹介・事業所紹介等）

4 月 24 日 第 4 回日本認知症 GH 大会 第 4 回実行委員会（盛岡：河原・松竹・岡崎）

平成 25 年度第 1 回認定調査員新規研修（盛岡：吉川）

相談員部会

- 4月25日 平成25年度第2回岩手県認知症高齢者GH協会理事会（盛岡：河原・松竹・岡崎）
第5回日本認知症GH協会岩手支部総会
第13回岩手県認知症高齢者GH協会定期総会（盛岡：新沼・菅生）
- 4月26日 第1回心の健康づくり推進連絡会（市役所：熊谷・亀井）
- 5月10日 第2回運営会議
- 5月12日 学習療法シンポジウム in 仙台（仙台：菅生・赤崎・後川・佐々木（美）・大澤（春））
- 5月13日 平成25年度第2回岩手県地域包括ケア研修会（盛岡：荻原・高橋（実））
- 5月15日 大船渡警察署による「交通安全講習会」（勝久会との合同開催）
- 5月16日 心のデイケア会議
- 5月17日 大船渡市地域ケア会議
平成25年度岩手県認知症高齢者グループホーム協会三役会議（平泉：内出・河原）
- 5月18日 日本ケアシステム協会第21回全国大会 in ふくしま分科会
（福島：シンポジスト・熊谷）
- 5月21日 平成25年度ボランティア受入担当者研修会（盛岡：荻原）
- 5月22日 第4回日本認知症グループホーム大会第5回実行委員会（盛岡：内出・河原・岡崎）
- 5月24日 西北五地区GH協会「東日本大震災から多く学ぶ研修会」（青森：講師・河原）
職員全体会（腰痛予防について）
- 5月25日 平成25年度第1回日本CPAT研究会（佐賀：内出・新沼・村上（儀）・小野寺（友））
～26日
- 5月29日 認知症指導者研修打合せ会（盛岡：内出・熊谷）
- 5月30日 全国小規模多機能型居宅介護事業者連絡会総会（東京：笹野）
- 5月31日 平成25年度公益社団法人日本認知症GH協会青森県支部定期総会並びに研修会・交流会（青森：内出）
- 6月1日 第14回日本認知症ケア学会（福岡：内出）
～2日
- 6月3日 事故防止委員会
第4回日本認知症GH大会実行委員会（盛岡：内出・河原・松竹）
- 6月5日 平成25年度施設長研修会、幹事会並びに研修会（盛岡：水島）
社会保険事務研修会（リアスホール：小西・金野・戸羽）
- 6月7日 防災委員会
- 6月11日 防災リーダー研修会（福祉の里：河原）
- 6月12日 八戸地区認知症高齢者グループホーム協議会定期総会（八戸：内出）
事故防止委員会
- 6月13日 平成25年度大船渡地区権利擁護地域研修会（プラザホテル：村上・吉川）

- 感染症対策委員会
- 6月14日 第3回運営会議
公益社団法人日本認知症 GH 協会第5回定時社員総会（東京：内出）
- 6月17日 介護老人福祉施設「ひまわり」避難訓練
新職員フォローアップセミナー（リアスホール：小澤・佐々木・野呂・米沢）
認知症介護指導者養成研修（認知症介護研究・研修仙台センター：内出・熊谷）
- 6月19日 第2回社会福祉従事者専門研修会（福祉の里：金野・林）
- 6月20日 認知症の人と家族の会 家族のつどいの会（合同庁舎2階：小西）
岩手県認知症 GH 協会沿岸南ブロック研修会（交流ホール：菅生・今）
- 6月20日 クリエイティブヘルス国際会議（イギリス：内出）
～28日
- 6月21日 GH ひまわり運営推進会議（研修室：菅生・吉田・水島・新沼・小西）
地域密着型介護老人福祉施設「陸前高田」避難訓練
- 6月22日 岩手県介護支援専門員第13回定時総会研修会（ふれあいランド：高橋・村上）
- 6月25日 第4回日本認知症グループホーム大会第6回実行委員会（盛岡：河原・松竹）
- 6月26日 岩手県認知症高齢者 GH 協会第3回理事会（盛岡：河原・松竹）
岩手県認知症高齢者 GH 協会定例会（盛岡：河原・松竹・菅生・大澤・大浦）
平成25年度防火管理者講習会（一関：村上）
- 6月30日 公益社団法人認知症の人と家族の会杉山 Dr 講演会（盛岡：千葉（円）・千葉（裕）
菊地・赤崎・今川・千葉（恒）・崎山）
- 7月4日 くもん学習療法地域別実践モデルのつどい（仙台：小西・菅生）
- 7月8日 平成25年度前期ユニットリーダー研修（仙台：佐々木）
～10日 復興・共生フォーラム in 大船渡（リアスホール：内出・熊谷・小松）
- 7月16日 平成25年度 福祉施設の自己評価・第三者評価研修会（盛岡：笹野）
小規模多機能型居宅介護に係るライフサポートワークの本格セミナー（盛岡：岡崎）
- 7月17日 第4回気仙地域精神保健福祉担当者連絡会（大船渡：村上（儀）・吉川）
- 7月18日 介護員部会
平成25年度 第4回岩手県地域包括ケア研修会（盛岡：荻原）
- 7月19日 日本認知症グループホーム協会 理事会（東京：内出）
- 7月21日 日本認知症グループホーム協会岩手県支部 合同勉強会（盛岡：河原）
- 7月22日 岩手県介護支援専門員協会 役員会（盛岡：高橋）
岩手県 効果的なサービス評価の実務と活用に向けた合同勉強会（盛岡：河原）
- 7月23日 防災委員会
平成25年度 岩手県認知症介護実務リーダー研修（講師：盛岡：熊谷）

- 7月24日 第四回日本認知症グループホーム大会 第7回実行委員会（盛岡：内出・河原・松竹・岡崎（広））
- 7月26日 平成25年度 岩手県認知症介護サービス事業開設者等研修（講師：盛岡：熊谷）
- 7月27日 労働環境整備・改善セミナー（宮古：高橋）
- 7月29日 職員全体会
岩手県立住田高等学校職場体験学習 学生3名受入
- 7月30日 岩手県認知症高齢者グループホーム協会 沿岸南ブロック7月定例会（吉田（和）・吉田（知）・菅野（益））
- 7月31日 第1回気仙地域保健医療福祉関係者研修会（大船渡：熊谷・境谷・村上（儀）・亀井・吉川）
- 8月1日 防火管理者講習会（遠野：松竹）
- 8月3日 労働環境整備・改善セミナー（大船渡：小林・福田）
- 8月5日 小模多機能型居宅介護に係るライフサポートワークの本格セミナー（盛岡：笹野・岡崎）
～6日
- 8月6日 認知症グループホーム協会 大会部会（東京：内出・河原）
- 8月7日 動作法勉強会（交流ホール：10名）
- 8月9日 第5回運営会議
- 8月～10日 高齢者ケアを支える女性の会 セミナー（高知：内出）
- 8月13日 防災委員会
- 8月16日 日本認知症グループホーム協会 教育・研修委員会（東京：内出）
- 8月20日 コミュニケーションカパワーアップ講座（大船渡：戸羽（裕））
第四回日本認知症グループホーム大会第8回実行委員会（盛岡：内出・河原・松竹・岡崎（広））
- 8月21日 相談員部会
岩手県認知症高齢者グループホーム協会研修会（盛岡：菅生・戸羽・吉田（知））
第4回岩手県認知症高齢者グループホーム協会理事会（盛岡：内出・河原・松竹・岡崎（広））
- 8月22日 介護員部会
平成25年度 厚生労働省老人保健健康増進等事業 検討委員会（東京：内出）
大船渡地区認知症の人と家族の会（大船渡：小西・戸羽）
- 8月23日 職員全体会
厨部会
- 8月25日 平成26年度学卒者対象 第1回施設見学会（参加人数：5名（大学生：2名、専門学生：2名、高校生：1名））
- 8月26日 人事考課委員会
- ～9月3日 岩手県介護職員等医療的ケア研修事業（盛岡：佐々木（祐）・岡澤）

- 8月28日 小規模多機能型居宅介護に係るライフサポートワークの本格セミナー（盛岡：笹野・岡崎）
- 8月29日 防火管理者講習会（奥州：金野（玲）・千葉（円）・佐々木（祐）・金野（富）・荻原）
- 9月1日 平成26年度学卒者対象 第2回施設見学会（参加人数：2名（大学生：1名、専門学生：1名））
- 9月2日 平成25年度 厚生労働省老人保健健康増進等事業 ワーキング委員会（東京：内出）
- 9月2日～4日 平成25年度 ユニットケア研修 ユニットリーダー研修（前期）講義（仙台：大和田・戸羽・吉田（紗）・尾崎・鈴木（航））
- 9月2日～4日 平成25年度 岩手県介護支援専門員 実務従事者基礎研修（盛岡：千葉（円）・吉川・小野寺（友））
- 9月3日 防災委員会
- 9月5日 職場体験学習受入（赤崎中学校生2名）
- 9月5日～6日
- 9月6日 労働環境整備・改善セミナー（盛岡：荻原）
グリーフケア・セミナー（大船渡：横澤・千葉（恒）・吉田（紗）・千田（優））
- 9月9日 平成25年度 岩手県介護職員等医療的ケア研修事業（盛岡：佐々木（祐）・岡澤）
- 9月9日～13日 平成25年度 岩手県認知症介護実践者研修（盛岡：小野寺（友））
- 9月9日～13日 平成25年度 ユニットリーダー研修（前期）実地研修（青森：鈴木（航）・山形：大和田・宮城：吉田（紗））
- 9月12日 平成25年度 第2回認知症介護指導者養成研修（講師：仙台：内出・熊谷）
- 9月13日 第6回運営会議
平成25年度 厚生労働省老人保健健康増進等事業 第2回ワーキング委員会（東京：内出）
- 9月16日 平成25年度 ユニットリーダー研修（前期）実地研修（宮城：尾崎）
- 9月17日 平成25年度 岩手県介護職員等医療的ケア研修事業（盛岡：千葉（由）・鈴木（航））
福祉の職場見学会
- 9月17日 人事考課委員会
- 9月18日 全国老人保健施設協会 介護予防サロンに関する社会的貢献モデル事業（東京：内出）
事故防止委員会
感染症委員会
- 9月19日 職員全体会（救急救命講習）
第四回日本認知症グループホーム大会 第9回実行委員会（内出・河原・松竹・岡崎（広））
「新会計基準」解説セミナー（盛岡：金野（真）・大澤（い））

- 9月20日 日本認知症グループホーム協会 教育研修委員会（東京：内出）
- 9月23日 平成25年度 ユニットリーダー研修（前期）実地研修（山形：戸羽（桂））
- 9月24日 社会福祉法人典人会災害介護派遣チームスキルアップ研修（災害介護派遣チー
～26日 ム登録者）
- 9月25日 介護実践リーダー研修（盛岡：講師：熊谷）
～27日
- 9月26日 第四回日本認知症グループホーム大会 実行委員会（盛岡：内出・河原・松竹・
岡崎（広））
- 9月27日 平成25年度 社会福祉法人典人会 採用試験（学卒）
- 9月30日 岩手県介護職員等医療的ケア研修事業 筆記試験（盛岡：千葉（由）・鈴木（航））
- 10月3日 新会計基準研修会（大船渡合同庁舎：金野・大澤）
- 10月4日 平成25年度 第2回 釜石・大槌地区介護支援専門員等研修会（釜石：境谷・
吉川）
～5日 第四回日本認知症グループホーム大会「認知症グループホームに学ぶ人間の物語」（盛岡：柏理事長・内出・水島・河原・小野寺（真）・菅生・新沼・松竹・
金野（ひ）・千葉（円）・熊上・佐々木（聡）・佐々木（祐）・佐々木（大）・千葉（和）・小野寺（友）・岡崎（広）・村上（儀）・大澤（祥））
第2回日本CPAT研究大会（盛岡：内出・水島・河原・小野寺（真）・菅生・新沼・松竹・金野（ひ）・千葉（円）・熊上・佐々木（聡）・佐々木（祐）・佐々木（大）・千葉（和）・小野寺（友）・岡崎（広）・村上（儀）・大澤（祥））
- 10月6日 災害時広域支援体制意見交換会（地域交流ホール：防災委員会・典人会災害介護派遣チーム登録希望者）
- 10月9日 相談員部会
- 10月10日 介護員部会
- 10月11日 第7回運営会議
看護員部会
- 10月12日 平成25年度岩手県介護支援専門員協会 第2回定例研修会（大船渡：高橋（洋）・鎌田・境谷・熊谷（君）・亀井・吉川・水島）
- 10月13日 第4回 日本医療ソーシャルワーク学会 岩手県大会（盛岡：講師：内出）
- 10月15日 リーダー研修外部実習受入（2名）
～17日
- 10月16日 事故防止対策委員会
- 10月17日 大船渡地区認知症の人と家族の会
心のデイケア会議（研修室）
- 10月18日 平成25年度 第5回岩手県認知症高齢者グループホーム協会 理事会
（盛岡：内出・河原・松竹・岡崎（広））

- 10月21日 第2回大船渡市ささえあい協議会（内出）
- 10月22日 平成25年度 岩手県介護支援専門員実務従事者基礎研修（盛岡：吉川・小野寺
～24日（友））
- 10月24日 小規模多機能ホーム「後ノ入」外部評価
陸前高田事業所 普通救命講習Ⅰ（陸前高田）
人事考課準備委員会
平成25年度 学習療法育成士養成研修会（盛岡：赤崎・大澤（春））
- 10月25日 日本認知症グループホーム協会 第3回教育研修委員会（東京：内出）
- 10月28日 平成25年度岩手県認知症介護サービス事業開設者等研修（盛岡：講師・内出）
～30日 平成25年度岩手県介護職員等医療的ケア研修 基本研修（演習）（盛岡：佐々
木（祐））
- 10月30日 感染症予防研修会（大船渡：水島・千葉（恒）・田代・小松・稲沢・高橋（美））
- 10月31日 事故防止委員会
- 11月1日 平成25年度岩手県介護職員等医療的ケア研修演習（予備日）（盛岡：岡澤）
末崎町デイサービスセンター平成25年第1回避難訓練
- 11月4日 人事考課準備委員会
- 11月5日 ご近所支えあい活動助成金説明会（合同庁舎：内出・小西）
居宅介護支援事業所勉強会
- 11月6日 安全運転管理者講習（リアスホール：木川田・小山）
第四回日本認知症グループホーム大会第11回実行委員会（盛岡：内出・河原・
松竹・岡崎（広））
共生まちづくりの会
- 11月7日 平成25年度岩手県認知症介護実践者研修（小野寺（友））
いわてユニットケア研修会（盛岡：水島）
就職案内学校訪問（県内介護福祉士養成校及び盛岡大学他）（盛岡等：小西・小
野寺）
- 11月8日 平成25年度第3回大船渡ささえあい長寿推進協議会（市役所：内出）
看護員部会
運営会議
ケアマネ会議
- 11月12日 介護リーダーに必要な現場の問題解決力アップセミナー（盛岡：中嶋）
- 11月13日 防災委員会
- 11月14日 日本認知症グループホーム協会青森県支部大会（青森：内出・河原・新沼（美）・
吉田（知）・松竹）
- 11月15日 平成25年度第1回気仙地区介護支援専門員連絡協議会研修会（大船渡船戸：
境谷・村上・吉川）

- 日本認知症グループホーム協会理事会（東京：内出）
- 11月18日 岩手県立大学個別企業説明会（滝沢：小西）
- 11月19日 陸前高田施設夜間想定避難訓練
- ～21日 平成25年度岩手県介護職員等医療的ケア研修演習（千葉（由）・鈴木（航））
- 11月20日 年末調整説明会（リアスホール：金野・大澤）
- 厨部会
- ～21日 平成25年度ユニットリーダー研修（後期）（宮城・青森：佐々木（祐）・千田（優）・高橋（実）・吉田（和））
- 11月21日 全国小規模多機能型居宅介護事業所連絡会「全国大会」（北海道：米沢）
- ～22日
- 11月22日 労働環境整備・改善セミナー（渋民：今藤）
- 11月25日 職員全体会（交流ホール：94名参加）
- ～29日 中途採用者対象新職員研修会（研修室：16名参加）
- 11月26日 地域密着ケアホーム「後ノ入」運営推進会議
- 11月27日 岩手県認知症グループホーム協会第6回理事会及び研修会
（盛岡：内出・河原・松竹・岡崎）
岩手県認知症グループホーム協会 研修会（盛岡：菅生・戸羽）
- ～28日 岩手県小規模多機能型サービス等計画作成担当者研修（盛岡：小野寺・吉川・小野寺（友）・金野）
- 11月28日 相談員部会
職員全体会（交流ホール：74名参加）
- 11月29日 平成25年度第2回新規卒卒者職員採用試験（内定者3名）
- 12月2日 フットケア研修会（盛岡：佐藤（末））
平成25年度第25回ユニットリーダー研修実地研修（青森：千田）
- 12月4日 グループホームひまわり運営推進会議（地域交流ホール）
- 12月5日 平成25年度認知症介護指導者養成研修（仙台：講師・内出）
- 12月6日 第5回日本認知症グループホーム大会実行委員会（熊本：内出・河原・松竹）
- 12月9日 平成25年度第25回ユニットリーダー研修実地研修（青森：高橋（実））
- ～13日
- 12月11日 事故防止対策委員会
防災委員会
- 12月12日 平成25年岩手県高齢者等サポート拠点従事職員等研修（大槌：小松）
平成25年介護事業者支援セミナー（盛岡：吉田（京））
平成25年第4回岩手県被災地地域包括ケア研修会（カメラアホール：小山）
- 12月13日 平成25年度気仙地域障害者自立支援協議会研修会（高田：亀井）
運営会議

感染症委員会

- 12月14日 福祉の仕事地域就職フェア in 大船渡（リアスホール：小野寺・小西）
労働環境整備・改善セミナー（合庁：村上（牧）・熊谷（幸））
第30回大船渡市社会福祉大会・支えあいまちづくり講演会（リアスホール）
- 12月18日 平成25年度第2回感染症予防研修会
（合庁：近藤・佐々木・千葉・北条・田代）
- 12月19日 平成25年度自殺予防対策講演会（合庁：亀井）
大船渡地区認知症の人と家族の会つどい（合庁：戸羽）
- 12月20日 岩手県高齢者権利擁護推進員養成研修会（盛岡：高橋（洋））
- 12月23日 平成25年度第25回ユニットリーダー研修実施研修（青森：吉田（和））
～27日
- 12月25日 保健所との感染症対策等意見交換会（特養ひまわり）
- 12月26日 平成25年度第3回新規学卒者職員採用試験（内定者1名）
- 12月30日 社会福祉法人典人会 仕事納め式（交流ホール）
- 平成26年
- 1月6日 社会福祉法人典人会 仕事始め式（交流ホール）
大船渡市新年交賀会（プラザホテル：内出・水島・境谷・笹野・小山・今藤・
新沼・菅生・岡崎・河原・小野寺・小西）
- 1月8日 平成25年度第2回新入社員フォローアップセミナー
（カメリアホール：大久保・小澤）
- 1月9日 感染症対策委員会
- 1月10日 運営会議
- 1月14日 平成25年度介護支援専門員実務研修（盛岡：村上（純））
～17日
- 1月15日 平成25年度第3回認知症実践者研修（佐賀県：講師・内出）
厨会議
- 1月16日 平成25年度岩手県高齢者権利擁護推進員養成研修（盛岡：高橋（洋））
事故防止委員会
- 1月17日 地域ケア会議
- 1月22日 会計勉強会「新会計基準について」（研修室）
平成25年度第7回岩手県認知症高齢者グループホーム協会理事会（盛岡：河
原・松竹）
- 1月23日 ケアホーム「平」第5回運営推進会議
大船渡地区認知症の人と家族の会打合せ会
- 1月24日 施設見学会（2名参加）

- 日本認知症グループホーム協会 教育・研修委員会（東京：内出）
- 1月28日 平成25年度岩手県介護支援専門員実務研修（盛岡：金野（ひ）・戸羽（桂））
～2月1日
- 1月29日 暮らしの中から認知症を考える（湯田：講師・内出）
- 1月30日 ワーカーズコープ主催初任者研修開校式
- 2月 4日 松原クリニック訪問診療部川合先生との勉強会（交流ホール）
新型インフルエンザ対策特別措置法に基づく特定接種の登録に係る地域説明
会（合庁：水島）
- 2月 5日 平成25年第3回社会福祉従事者等専門研修（福祉の里：崎山・菅野（梨））
- 2月 6日 合同就職説明会（リアスホール：小西・小野寺）
典人会グループホーム合同勉強会（研修室）
- 2月 7日 平成25年度厚生労働省老人保健健康増進事業第3回ワーキング委員会
（東京：内出）
平成25年度岩手県高齢者等サポート拠点従事者職員研修スーパーバイザー
研修（大槌：小山）
- 2月10日 平成25年度岩手県認知症高齢者グループホーム協会三役会議（釜石：内出・
河原）
- 2月11日 防災委員会（研修室）
- 2月13日 地域ケア会議（保健介護センター）
介護員部会
看護部会
- 2月14日 施設見学会（5名参加）
運営会議
- 2月15日 施設見学会（3名参加）
- 2月18日 平成25年度岩手県高齢者権利擁護推進員養成研修（盛岡：高橋（洋））
育児・介護休業法及び助成金関係説明会（盛岡：金野（真））
- 2月19日 心のケア会議（研修室）
- 2月20日 大船渡地区認知症の人と家族の会つどい（合庁：戸羽（裕））
～21日 社会福祉法人桜井の里福祉会視察及び出向協議
（新潟県：柏理事長・笹野・小西）
- 2月21日 日本認知症グループホーム協会理事会（東京：内出）
- 2月22日 平成25年度厚生労働省老人保健健康増進事業 第3回検討委員会（東京：
内出）
- 2月24日 平成25年度奥州市認知症支援ぬくもり隊養成講座（奥州市：講師・内出）
- 2月25日 平成25年岩手県高齢者権利擁護推進員養成研修（盛岡：高橋（洋））
- 2月26日 平成25年度 第9回職員全体会 認知症講演会『認知症最前線』

- (講師：国立長寿医療研究センター遠藤英俊先生)
- 平成 25 年度岩手県介護支援専門員実務研修後期(盛岡：村上(純))
- 2月28日 岩手県認知症高齢者グループホーム協会
第8回実践報告会(盛岡：内出、河原、松竹、吉田、佐々木)
- 3月 1日 日本認知症グループホーム協会「資格認定制度創設に関するワーキング部会」
(東京：内出)
- 3月 5日 合同就職説明会(陸前高田：小西・小野寺)
平成 25 年度沿岸ブロック高齢者福祉協議会総会(盛岡：金野(富))
- 3月 6日 松原クリニック訪問診療部川合先生との勉強会(交流ホール)
平成 25 年度能力開発啓発セミナー(盛岡：鈴木(宏))
平成 25 年度介護保険施設等集団指導(合庁：水島・境谷・高橋・鎌田・小山・
今藤・河原・岡崎)
- 3月 7日 平成 25 年度第 12 回社会福祉法人典人会運営会議
- 3月11日 平成 25 年度岩手県介護支援専門員実務研修後期(盛岡：金野(ひ)・戸羽(桂))
- 3月14日 平成 25 年度厚生労働省保健福祉増進等事業 第4回検討委員会(東京：内出)
全国小規模多機能居宅介護調査研究事業報告会(東京：笹野・岡崎)
施設見学会(3名参加)
気仙地域・医療・介護・福祉の新しい方向性公演会(カメラホール)
- 3月18日 平成 25 年度第4回社会福祉従事者専門研修(福祉の里：佐々木(幸))
- 3月19日 平成 25 年度岩手県認知症高齢者GH協会理事会(盛岡：内出・河原・松竹)
GHひまわり運営推進会議(交流ホール)
- 3月20日 小規模多機能居宅介護事業所従事者基礎研修(盛岡：川上・今野(祥))
- 3月21日 日本認知症グループホーム協会理事会(東京：内出)
- 3月25日 末崎町デイサービスセンター 避難訓練
- 3月26日 平成 26 年度新職員入職説明会(研修室)
- 3月28日 気仙デイサービスセンター 避難訓練

気仙デイサービスセンター「やすらぎ」

事業報告

1. 事業方針

在宅の認知症の高齢者を対象に、出来る限り住み慣れた自宅や地域での安心した生活が継続できる様、認知症ケアの充実を図り、地域に密着した良質なサービス事業の展開をする。

2. 運営方針

お年寄りの個性や気持ちの尊重と楽しみを満喫できるデイサービス为目标とし、以下の内容に努めました。

- ① お年寄りに対して尊敬の念を忘れず、愛情と敬愛での関わり
- ② お年寄りの希望の実現等、認知症の予防につながる支援
- ③ お年寄りの方が安心できる居心地のよい「場」の提供
- ④ お年寄りの心身の健康管理と安全な環境づくり
- ⑤ 社会資源の有効活用と家族や地域との関わり
- ⑥ 認知症の積極的な啓蒙活動
- ⑦ 家族の会への支援や活動の協力
- ⑧ 関係機関との連携強化
- ⑨ 生活に触れ、大切にすることでのその人に沿ったケアの実践
- ⑩ 不安を取り除く事ができるケアの実践
- ⑪ 能力再開発療法等、お年寄りの方の限らない可能性と意欲を引き出せる様な支援の実施

上記の他、震災等の影響による認知症の進行等の対応や、家族の不安等に対して、心理的な配慮を含め、より個別的・柔軟なケアを心がけた。

3. 職員体制

・ 所長兼生活相談員	1名	常勤
・ 生活相談員兼介護員	1名	常勤
・ 介護員	2名	常勤
・ 調理員兼介護員	1名	常勤
・ 看護職員兼機能訓練指導員	1名	非常勤
・ 調理員	1名	常勤

4. 職員研修

平成 25 年

5月 7日	内部研修「やすらぎのセールスポイントについて」
5月 15日	交通安全講習会（地域交流ホール：全職員）
6月 11日	内部研修「やすらぎの利用状況について」
6月 30日	医学基礎知識研修講座（盛岡：千葉）

平成 26 年

2 月 4 日 地域包括ケアシステムについて第 1 回勉強会
3 月 6 日 地域包括ケアシステムについて第 2 回勉強会

※ 上記の他にも、法人全体研修会、各種部会、委員会を定期的に行なわれ、参加した。

5. 避難訓練

第 1 回 平成 25 年 6 月 17 日
第 2 回 平成 26 年 3 月 28 日

6. その他活動

①環境整備

エアコン設置（6 月）
「やすらぎ」ホールのロールカーテン交換（3 月）

②家族会の開催

サンマ祭り（10 月）

③岩手県ポッチャ大会の参加

1 月より毎月 岩手県ポッチャ大会の参加（福祉の里センター）

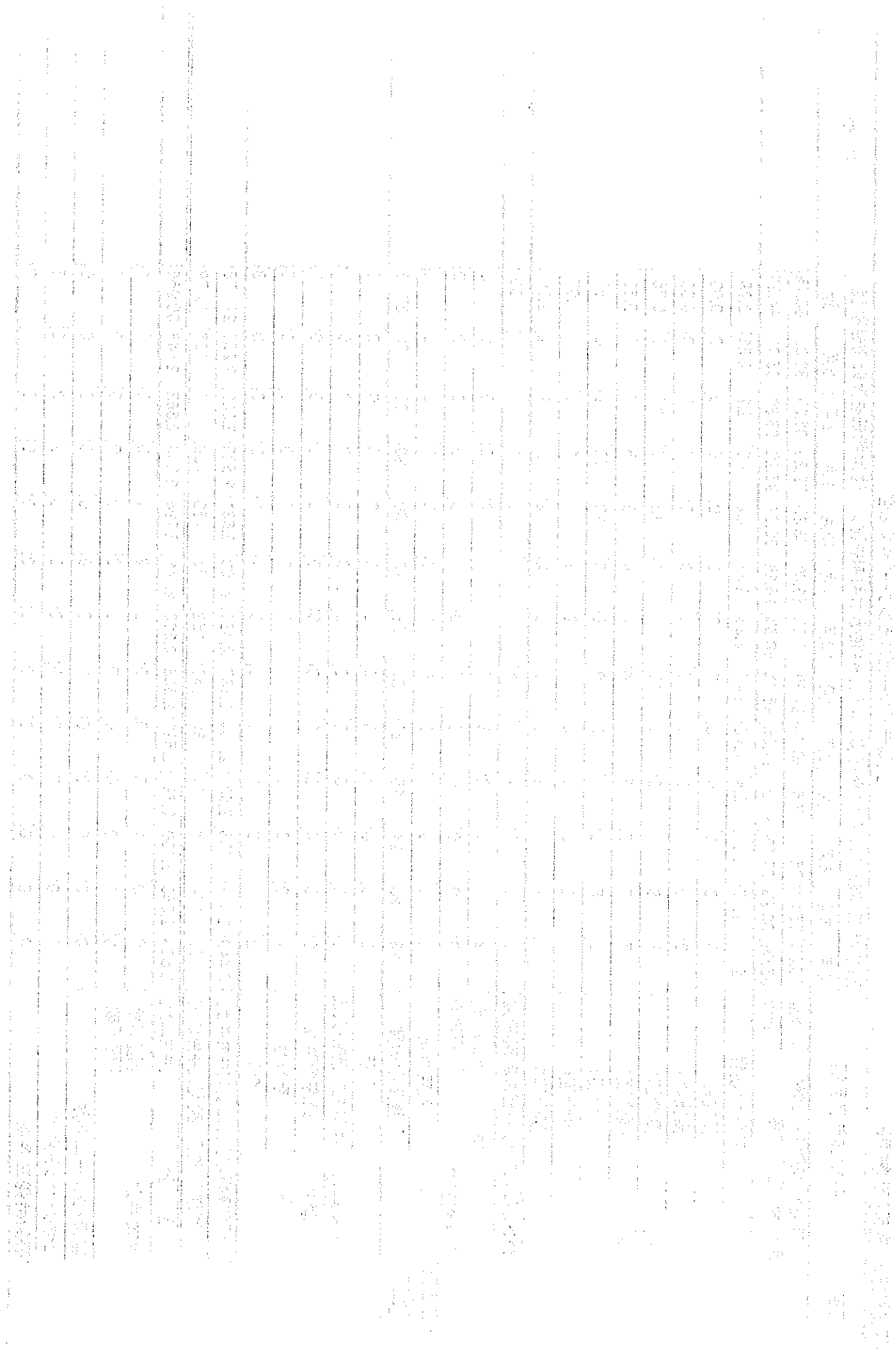
④地域交流会の開催

5 月 5 日 ひまわり映画祭開催
6 月 23 日 ひまわり民謡祭り開催
8 月 9 日 流しソーメン大会開催
11 月 17 日 ひまわり三味線ライブ開催
1 月 1 日 お正月遊び開催
3 月 29 日 ひまわり映画祭開催

平成25年度利用統計

気仙デザイナーサービスセンター「やすらぎ」

項目	平成25年度目標	進捗状況(稼働率、平均介護度、人数、件数等は数値を記入、他は状況を箇条書き程度)													備考
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
年度目標稼働率 90% 月～金 定員12名 (%)	24年度	75.0%	75.0%	75.0%	67.5%	80.0%	82.9%	87.5%	83.3%	83.3%	79.2%	86.0%	86.6%	80.1%	
	25年度	95.0%	90.9%	97.1%	94.9%	92.0%	95.2%	90.6%	96.8%	99.6%	96.2%	93.8%	95.6%	94.8%	
	平均介護度	2.17	2.17	2.37	2.4	2.43	2.43	2.38	2.31	2.2	2.2	2.2	2.26	2.29	
	要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00	
	要支援2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00	
	要介護1	8	8	6	8	10	10	11	11	12	12	11	10	9.75	
	要介護2	7	7	7	5	4	4	4	4	5	5	7	7	5.50	
	要介護3	5	5	8	8	9	9	9	10	10	10	9	10	8.50	
	要介護4	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1.67	
	要介護5	1	1	1	2	3	3	3	2	2	2	2	2	2.00	
年度目標 フォロー 状況	生きたいデイサービス利用者数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1.00	
	新規利用(介護給付) (予防給付)	2	1	1	2	3	1	1	2	2	0	0	0	15	
	利用中止	2	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	4	
	登録者総数	23	23	24	25	27	27	28	29	30	30	30	30	27.17	
利用休止 理由 (人)	入所	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
	体調不良・通院・入院	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
	家庭の事情	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	その他	1	0	0	0	1	1	0	1	1	0	0	0	5	
	合計	2	1	0	1	1	1	0	1	1	0	0	0	8	
介護報酬収入(10割)【千円単位】		2,448	2,399	2,256	2,533	2,444	2,387	2,481	2,493	2,631	2,525	2,229	2,250	29,076	
利用料収入(実費)【千円単位】		156	154	144	161	152	149	152	155	163	158	139	196	1,879	
合 計		2,604	2,553	2,400	2,694	2,596	2,536	2,633	2,648	2,794	2,683	2,368	2,446	30,955	
事故件数	(介護事故)	0	0	1	0	0	0	0	2	1	0	0	0	4	
	(車両事故)	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
苦情・クレーム件数		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
ヒヤリ・ハット件数		0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	3	0	5	
感染症発生件数		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	



気仙デイサービスセンター「ぬくもり」

事業報告

1. 事業方針

- ①利用される皆様が安全で安心できるサービスの提供
- ②利用される皆様が楽しみや喜びを得られるサービスの提供
- ③利用される皆様にやさしさや心配りのサービスの提供
- ④運動療法的リハビリや能力再開発療法での各種機能の維持と回復の支援
- ⑤介護予防に重点を置いた自立の支援
- ⑥家族介護の軽減の支援

2. 運営方針

① 『安全』

- ・職員の安全意識の啓発や環境整備など利用者が安心して過ごせる安全な環境づくりを行なう。

② 『生き生き過ごす』

- ・活躍の場の提供など、本人らしさの尊重に努める。

③ 『やすらぎ』

- ・静養の時間やベッドの利用など、個々の意向に沿ったやすらぎの時間と空間の提供に努める。また、利用者との信頼関係づくり並びにより細やかな支援を提供する。

④ 『家族との連携』

- ・連絡帳を活用など職員と家族の連携を図る。

上記の他、震災等の影響によるADL低下の対応や、家族の不安等に対して、心理的な配慮を含め、より個別的・柔軟なケアを心がけた。

3. 職員の配置

・ 所長兼生活相談員	1 名	常勤
・ 生活相談員	3 名	常勤
・ 介護員	5 名	常勤
	1 名	非常勤
・ 看護職員兼機能訓練指導員	2 名	非常勤
・ 調理員	1 名	常勤

4. 職員研修

(外部研修)

平成 25 年

5 月 12 日	学習療法シンポジウム（仙台：赤崎）
5 月 15 日	交通安全講習会（特養交流ホール：4 名）
6 月 19 日	社会福祉従事者等専門研修（福祉の里センター：林）

6月30日 医学基礎知識研修講座（盛岡：赤崎）
 10月24日 学習療法育成士研修（盛岡：赤崎）
 11月22日 労働環境整備改善セミナー（合同庁舎：今藤）

平成26年

2月24日 シーティング研修（気仙苑：吉田）
 3月18日 社会福祉従事者等専門研修（福祉の里センター：佐々木）

（内部研修）

平成25年
 12月25日～29日 新人研修（法人研修室：管野）
 12月24日 終末期支援について勉強会

平成26年

2月 4日 地域包括ケアシステムについて第1回勉強会
 3月 6日 地域包括ケアシステムについて第2回勉強会

※法人全体研修会への参加、各種部会、委員会を定期的実施した。

5. 避難訓練

第1回 平成25年6月17日
 第2回 平成26年3月28日

6. その他活動

①環境整備

エアコン設置（6月）
 年賀寄付金配分事業による介護浴槽購入（7月）

②家族会の開催

秋刀魚祭り（10月）

③利用者ニーズの把握

アンケート実施（5月）

平成25年度利用統計

気仙デザイナーサービスセンター「ぬくもり」

項目	平成25年度目標		進捗状況(稼働率、平均介護度、人数、件数等は数値を記入、他は状況を箇条書き程度)													備考	
	年度目標稼働率 70% 365日 定員23名 (%)	平均介護度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計		
			69.60%	60.90%	60.80%	60%	59%	58.60%	63.50%	67%	63%	59%	60%	60%	61.78%		
年度目標稼働率 70% 365日 定員23名 (%)	25年度		63.50%	64.70%	68.69%	70%	69%	66.80%	65.63%	65%	65%	59%	61%	62%	64.96%		
	介護度		2.9	2.9	2.9	3	2.9	2.7	3	2.9	2.9	2.9	2.8	2.7	2.87		
	要支援1		3	4	4	4	4	4	4	4	4	2	1	2	40		
	要支援2		4	5	4	4	3	3	3	3	3	4	7	9	52		
	要介護1		11	11	9	10	10	11	12	11	11	11	10	11	128		
	要介護2		20	20	23	22	21	22	20	20	19	18	18	21	244		
	要介護3		12	13	15	16	15	14	13	13	13	13	13	12	162		
	要介護4		6	8	8	9	8	8	8	8	8	8	9	7	95		
	要介護5		14	15	16	18	17	16	18	14	14	13	9	10	174		
	生がいデザイナーサービス利用者数		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
利用者動向 (人)	新規利用(介護給付) (予防給付)		2	5	8	7	3	2	2	0	2	0	2	2	35		
	利用中止		0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	4		
	登録者総数		2	2	2	3	2	5	4	4	1	3	0	1	29		
	入所		70	76	79	83	83	79	78	73	72	69	69	72			
利用休止 理由 (人)	体調不良・通院・入院		0	1	0	0	1	0	1	1	1	1	1	2	9		
	家庭の事情		3	5	4	9	7	8	6	4	3	3	2	3	57		
	その他		1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2		
	合計		0	0	2	2	3	1	0	1	1	1	1	0	12		
介護報酬収入(10割)【千円単位】		4	7	6	11	11	9	6	6	5	5	4	5	5	79		
	利用料収入(実費)【千円単位】		4,106	4,469	4,490	4,933	4,718	4,423	4,753	4,267	4,492	4,020	3,426	4,099	52,196		
	合計		265	278	285	304	293	286	296	291	288	257	225	286	3,354		
事故件数 (介護事故) (車両事故)		4,371	4,747	4,775	5,237	5,011	4,709	5,049	4,558	4,780	4,277	3,651	4,385	55,550			
		1	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	1	5		
苦情・クレーム件数 ヒヤリ・ハット件数 感染症発生件数		0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1		
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	3		
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		

年度目標
フォロー
状況

1. The first part of the document discusses the importance of maintaining accurate records of all transactions. It emphasizes that proper record-keeping is essential for the transparency and accountability of the organization. The document outlines the various methods used to collect and analyze data, ensuring that the information is reliable and up-to-date.

2. The second part of the document focuses on the implementation of the proposed changes. It details the steps involved in the transition process, from the initial planning phase to the final execution. The document also addresses the potential challenges that may arise during the implementation and provides strategies to overcome them.

3. The third part of the document discusses the impact of the changes on the organization's overall performance. It highlights the positive outcomes achieved through the implementation of the new system, such as improved efficiency and reduced costs. The document also mentions the ongoing monitoring and evaluation process to ensure that the changes continue to deliver the desired results.

4. The fourth part of the document provides a summary of the key findings and conclusions. It reiterates the importance of the changes and the commitment of the organization to maintaining high standards of transparency and accountability. The document concludes by expressing confidence in the future success of the organization.

グループホーム「ひまわり」

事業報告

1. 事業方針

利用者のお年寄りが、住みなれた地域でその人らしく生活を継続していけるような関わりを基本とした取り組みを実施しました。利用者一人一人の個性や気持ちを尊重し、持っている力を活かした生活を送っていただくための様々なアプローチを行いました。他の利用者やスタッフと共に訪れるふるさと訪問を始め、彼岸のおはぎや団子作り等季節に合わせた行事、日課である毎日の買い物など地域に出て、五感を使う活動を実践しました。

2. 地域との連携

平成 25 年度の運営推進会議は 5 回開催されました。

第 1 回	4 月 18 日	13:00~14:00	第 4 回	1 月 11 日	13:00~14:00
第 2 回	6 月 21 日	13:00~14:00	第 5 回	3 月 19 日	13:00~14:00
第 3 回	12 月 4 日	13:00~14:00			

利用者が安心して地域の中でより豊かな生活を送っていただくために、多方面の方々の様々な視点からアドバイスをいただくことができました。

＜主な協議内容＞ (1) グループホーム「ひまわり」の利用状況及び活動状況の報告、改善点事業計画、基本理念、スタッフ研修、ボランティア・研修受け入れ、外部評価報告、家族会、他

(2) 地域との交流

地域交流会の開催、学童クラブとの交流、地元スーパーでの毎日の買物

(3) 夜間避難訓練

実施報告、地域との連携について模索

＜構成メンバー＞ 利用者、ご家族、見守りサポーター、地域代表（公民館長、民生委員）、大船渡市保健介護センター、大船渡地方振興局、居宅介護支援事業者等

3. 職員体制

・ 所長	1 名	常勤
・ 計画作成担当者	1 名	常勤
・ 介護福祉士	4 名	常勤
・ 看護職員	1 名	非常勤
・ 介護職員	2 名	常勤
	1 名	非常勤

4. 職員研修

(平成 25 年)

6 月 26 日	岩手県認知症高齢者グループホーム協会 研修会	【盛岡市】菅生、大浦
6 月 30 日	高齢者介護・看護のための医学的基礎知識研修	【盛岡市】千葉（円）

7月4日	地域別くもん学習療法実践モデル施設の つどい	【仙台市】 菅生
8月21日	岩手県認知症高齢者グループホーム協会 研修会	【盛岡市】 菅生
8月29日～30日	防火管理者講習	【奥州市】 千葉（円）
9月2日～4日	平成 25 年度岩手県介護支援専門員実務 従事者基礎研修	【盛岡市】 千葉（円）
10月5日	平成 25 年度第 2 回 日本CPAT研究 大会	【盛岡市】 菅生、 千葉（円）
11月22日～ 22日	平成 25 年度ユニットリーダー研修	【仙台市】 吉田（和）
11月27日	岩手県認知症高齢者GH協会防火安全対 策研修会	【盛岡市】 菅生
11月23日 ～27日	平成 25 年度ユニットリーダー研修	【仙台市】 吉田（和）

※その他 法人全体研修会、各種委員会及び会議を定期的に実施した。併せて事業所ミーティングを毎月開催。

5. 避難訓練の実施

- 平成 25 年 6 月 17 日
- 平成 26 年 3 月 28 日（夜間避難訓練）
- 毎月 11 日「ひまわり」避難訓練

6. 「ひまわり」での生活（大まかな生活の流れ）

時 間	
6：00	・起床、着替え、健康チェック（血圧、体温） ・利用者と一緒に朝食作り、準備
8：00	・朝食（利用者とスタッフ皆でテーブルを囲みます）後片付け
9：00	・掃除（利用者とスタッフ皆で協力して行います）
10：00	・ゆったりタイム（思い思いに時間を過ごしていただきます） ・朝礼（リアリティ・オリエンテーションや回想療法） ・趣味活動、生きたい活動 ・五感で楽しむドライブ、地域との交流 ・昼食づくり（利用者とスタッフの共同作業）
12：15	・昼食（利用者とスタッフ皆でテーブルを囲みます） ・後片付け（利用者とスタッフ一緒に行います）
13：30	・洗濯物の取り込み、たたみ方、収納 ・入浴・散歩・おしゃべり
14：30	・趣味活動 ・近所のお店へ夕食の買出し（利用者とスタッフで協力して行います）
15：15	・お茶の時間（皆でテーブルを囲みます）
16：00	・夕食作り（利用者とスタッフの共同作業）
17：30	・夕食（皆でテーブルを囲みます） ・後片付け
18：30 ～就寝時間～	・フリータイム、おしゃべり、就寝準備

平成25年度利用統計

グループホーム「ひまわり」

項目	平成25年度目標		進捗状況(稼働率、平均介護度、人数、件数等は数値を記入、他は状況を箇条書き程度)													備考	
	24年度	25年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計		
年度目標 フォロー 状況	年度目標稼働率 95%		98%	99%	98%	98%	99%	99%	92%	90%	93%	96%	98%	98%	98%	96%	
	365日 定員9名 (%)		97%	91%	99%	98%	99%	99%	99%	99%	98%	98%	97%	95%	93%	97%	
	平均介護度		3.88	3.38	3.38	3.38	3.38	3.38	3.38	3.38	3.38	3.38	3.38	3	2.75	3.338	
	要支援2		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	要介護1		0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	11	
	要介護2		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	3	3	26	
	要介護3		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	13	
	要介護4		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	
	要介護5		4	3	3	3	3	3	3	3	3	3	2	2	1	33	
	利用者動向 (人)	新規利用(介護給付) (予防給付)		0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	3
		利用中止		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		登録者総数		1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	3
	利用休止 理由 (人)	登録者総数		8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	7	8	8	95
		入所		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		体調不良・通院・入院		1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
		家庭の事情		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	その他		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	2
		合計		1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	3
	待機者総数		20	20	20	20	21	21	22	22	22	22	22	22	22	22	22
	介護報酬収入(10割)【千円単位】		2,502	2,438	2,564	2,626	2,635	2,635	2,550	2,626	2,560	2,617	2,596	2,284	2,484	30,482	
	利用料収入(実費)【千円単位】		635	606	639	655	658	658	636	655	638	654	647	563	615	7,601	
	合 計	【千円単位】	3,137	3,044	3,203	3,281	3,293	3,293	3,186	3,281	3,198	3,271	3,243	2,847	3,099	38,083	
	事故件数	(介護事故) (車両事故)	2	1	0	0	0	3	0	0	0	0	0	1	0	0	7
	苦情・クレーム件数		0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			0	0	0	0	0	0	1	0	0	4	0	0	0	0	5
ヒヤリ・ハット件数		0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	
感染症発生件数		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

1. The first part of the document discusses the importance of maintaining accurate records of all transactions. It emphasizes that proper record-keeping is essential for the transparency and accountability of the organization. This section also outlines the various methods used to collect and analyze data, ensuring that the information is reliable and up-to-date.

2. The second part of the document focuses on the implementation of the proposed changes. It details the steps involved in the rollout process, from initial planning to final execution. This section also addresses potential challenges and provides strategies to overcome them, ensuring a smooth transition for all stakeholders.

3. The third part of the document provides a comprehensive overview of the results achieved. It includes a detailed analysis of the data collected, highlighting the key findings and their implications. This section also discusses the overall impact of the changes and the lessons learned from the process.

4. The final part of the document concludes with a summary of the key points and a call to action. It reiterates the importance of continued monitoring and evaluation to ensure the long-term success of the initiative. The document also includes a list of references and a glossary of terms for clarity.

末崎町デイサービスセンター 事業報告

1. 事業方針

- ◎ 在宅の要介護高齢者を対象に、各種サービス提供を行い、社会的孤独感の解消、心身機能の維持向上を図る。
 - ◎ 介護を行う家族の精神的、身体的負担の軽減を図る様、寄り添った支援を提供する。
 - ◎ 地域との交流を通じ、地域連携の強化に努める。
- 等を主な事業方針のもとに、25年度は次の事業を展開しました。

2. 事業概要

- 地域密着型のデイサービスとして、小中学校の総合学習・ボランティア活動を受け入れ、また、保育園、老人クラブとの世代間交流を行いました。
- バスハイク、散歩等の野外活動や生きがい趣味活動の支援を行いました。
- 能力再開発療法を実施したことにより、生活のハリや意欲が引き出させることができました。
- 機能訓練指導員らが身体の機能維持・向上を図れるお手伝いをしました。
- 温泉効果のあるお風呂や、イスに座ったままで入浴できる特殊浴槽での入浴を提供し、身体の清潔保持に努めました。
- 健康メニューの食事を一人ひとりに合った形態で提供しました。
- 看護職員による健康チェック等で、健康状態の管理・観察を行い、事前に体調不良等を把握することができました。
- 個々の身体状況等に応じてリフト車等を活用し、各家庭の玄関からデイサービスまで送り迎えを行いました。

《利用曜日及び利用定員》

月曜日～金曜日 定員 30名
土曜日 25名

・利用時間 午前8時30分～17時15分

若布作業繁忙期、及び緊急時には、時間延長・利用回数増・曜日変更での受け入れを行いました。

3. 職員体制

・所長 兼 生活相談員	1名	常勤
・生活相談員 兼 介護員	1名	常勤
・調理師 兼 介護員	1名	常勤
・介護員	6名	常勤
	2名	非常勤
・看護職員 兼 機能訓練指導員	1名	非常勤
・調理員 兼 介護員	1名	常勤

・運転手兼介護員

1名 非常勤（シルバー派遣）

4. 職員研 （外部研修）

平成 25 年

6月19日	社会福祉従事者研修	【大船渡】	金野
6月26日～27日	防火管理者研修	【一関】	村上
6月30日	杉山ドクターの「高齢者介護・看護のための医学基礎知識」 研修講座	【盛岡】	崎山
9月19日	地域リハビリ関係職員研修会	【大船渡】	菅野
10月29日	生活不活発病 予防研修会	【大船渡】	鈴木
10月30日	第1回感染症予防研修会	【大船渡】	近藤
11月6日	安全運転管理者等講習	【大船渡】	小山
12月4日	福祉サービス苦情解決情報交換会	【大船渡】	小山
12月18日	第2回感染症予防研修会	【大船渡】	近藤

平成 26 年

1月13日～17日	岩手県介護支援専門員実務研修（前期）	【盛岡】	村上
2月5日	第3回社会福祉従事者等専門研修会	【大船渡】	崎山 菅野
2月25日～28日	岩手県介護支援専門員実務研修（後期）	【盛岡】	村上
3月18日	第4回社会福祉従事者研修	【大船渡】	三好

（内部研修）

平成 25 年

4月15日～26日	新人研修	【法人研修室】	鈴木 吉田
4月19日	新人研修内（能力再開発療法）	【法人研修室】	館本
11月25日～29日	第2回新人研修	【法人研修室】	佐々木

平成 25 年 4 月～平成 26 年 3 月 内出専務理事との勉強会開催（計 4 回）

※法人全体研修会、各種委員会、各部会、学習月次等については可能な限り参加しました。事業所ミーティングやその他の内部研修会も行いました。

※1月～2月にかけて、職員の人事考課面接を行いました。

（正職員は内出専務理事と行い、臨時、パート、アルバイトは管理者と行いました）

5. 避難訓練

第1回 平成 25 年 11 月 1 日（利用者、職員 計 35 名参加）

第2回 平成 26 年 3 月 25 日（利用者、職員 計 40 名参加）

※サポートセンターの職員にも参加の協力をいただいて訓練を行いました。

平成25年度利用統計

末崎町デイサービスセンター

項目	平成25年度目標		進捗状況(稼働率、平均介護度、人数、件数等は数値を記入、他は状況を箇条書き程度)												備考	
	24年度	25年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		計
年度目標稼働率 90% 月～金定員30名 土25名 (%)	介護度	平均介護度	1.5	1.6	1.7	1.7	1.7	1.6	1.6	1.7	1.6	1.6	1.6	1.6	1.6	1.625
		要支援1	9	8	7	7	6	6	5	5	5	5	6	7	7	76
		要支援2	14	15	16	15	17	17	17	17	18	19(1)	18	20	20	187
		要介護1	18	16	16	16	16	16	16	16(1)	15	16	19	19	19	186
		要介護2	12	13	14	13	13	13	13	12	12(1)	10(1)	11	10	11	122
	介護度	要介護3	10	10	12	10(1)	11(1)	11	11	10	10	10	9	9	9	100
		要介護4	4	4	4	4	4	4	3	3	3(1)	4	4	5	5	44
		要介護5	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2	2	2	18
	生きたいデイサービス利用者数		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
		新規利用(介護給付) (予防給付)	0	0	1	0	1(1)	0	1	1	1	1	1	0	1	6
		利用中止	0	0	2	0	2	1	0	0	0	(1)	0	3	1	8
		登録者総数	1	1	1	0	3	2	3	2	0	1	2	0	0	15
	利用休止理由 (人)	入所(ショート)	69	68	71	68	69	68	68	67	68	69	68	71	73	69.08
		体調不良・通院・入院	1	1	1	0	2	1	0	1	1	1	1	1	1	11
		家庭の事情	1	3	3	1	1	1	1	4	4	3	1	1	1	24
その他		1	0	0	3	2	1	1	1	1	1	1	1	2	14	
合計		1	1	1	1	1	0	1	0	0	0	0	1	1	7	
介護報酬収入(10割)【千円単位】		4	5	5	5	5	4	4	5	6	5	3	4	5	56	
利用料収入(実費)【千円単位】	4,732	4,682	4,702	4,918	4,730	4,575	4,159	4,404	4,730	4,540	4,351	4,837	55,360			
	405	426	401	432	405	394	372	374	404	389	374	465	4,841			
	合計	5,137	5,108	5,103	5,350	5,135	4,969	4,531	4,778	5,134	4,929	4,725	5,302	60,201		
	事故件数 (介護事故) (車両事故)	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	1	2	0	6	
苦情・クレーム件数	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2		
	ヒヤリ・ハット件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	感染症発生件数	0	1	1	0	0	0	0	0	1	0	1	3	0	7	
年度目標 フォロー 状況		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

1. The first part of the document discusses the importance of maintaining accurate records of all transactions and activities. It emphasizes the need for transparency and accountability in financial reporting.

2. The second part of the document outlines the various methods used to collect and analyze data. It includes a detailed description of the sampling process and the statistical techniques employed to interpret the results.

3. The third part of the document presents the findings of the study. It shows that there is a significant correlation between the variables being studied, which supports the hypothesis that was tested.

4. The fourth part of the document discusses the implications of the findings for future research and practice. It suggests that the results of this study could be used to inform policy decisions and to guide the development of new programs and initiatives.

5. The fifth part of the document provides a conclusion and a summary of the key points. It reiterates the importance of the study and the need for further research in this area.

6. The sixth part of the document includes a list of references to the sources used in the study. It also includes a list of appendices that provide additional information and data.

7. The seventh part of the document is a list of figures and tables that are included in the study. It provides a brief description of each figure and table and explains how they are used to present the data.

8. The eighth part of the document is a list of footnotes that provide additional information and references. It also includes a list of abbreviations that are used throughout the document.

9. The ninth part of the document is a list of acknowledgments that thank the individuals and organizations that provided support and assistance during the study.

10. The tenth part of the document is a list of appendices that provide additional information and data. It includes a list of tables and figures that are used to present the data.

末崎地区サポートセンター「おたすけ」 事業報告

1. サポートセンター「おたすけ」の運営について

サポートセンター「おたすけ」は、市民の総合相談、生活支援、地域交流事業などの活動拠点として設置されました。大船渡市では、平成24年6月から在宅介護支援センターを設置運営している市内の4法人に、サポートセンター運営委託事業を開始しました。平成25年度は、新潟県の社会福祉法人桜井の里福祉会より7名の職員を派遣していただき、運営を行いました。

◎受託期間	平成25年4月1日～平成26年3月31日
活動日数	365日（年中無休）
活動時間	9時～18時
職員	常時2名

2. 総合相談・生活支援活動について

建物が完成し、平成25年4月1日より末崎町デイサービスセンター内から新しい建物に移転しての活動となりました。「おたすけ」の場所を知っていただくためにも、地域の方々の協力を得ながら仮設住宅入居者に限らず、広く町内の住民を対象に相談受付・訪問活動を実施しました。

◎総合相談（主に介護相談）	年間件数 153件
◎生活支援活動（来所者・訪問等）	年間件数 2309件

3. 地域交流事業について

開所当時から「おたすけクラブ」（毎週月曜日と水曜日）のみならず、6月から8月にかけて、全国各地からの講師をお招きして「いきいき健康教室」を開催しました。（月2回の全6回コース）地元の老人クラブの方々より今後も継続して会を開催し、認知症を予防したいという強い希望がありました。名前を「居場所健康クラブ」と変更し平成25年6月にオープンした「居場所ハウス」を利用し、毎週水曜日に継続して活動してきました。「居場所ハウス」を利用させていただいたことで、昨年度以上に幅広い地域交流事業を展開することができました。

◎地域交流事業実施状況	計137回実施	延べ参加者数 1962人
-------------	---------	--------------

4. 会議室貸出・交流スペース活用について

建物が完成し、神戸大学生との足湯・手芸カフェをはじめとした様々なボランティアを受け入れ、地域交流の場を提供することができました。また、「おたすけ」を主催とする「ひなまつり会」等のイベントの開催もすることができました。

◎会議室貸出	貸出日数	6日	参加者数	37名
◎交流スペース活用	活用日数	41日	参加者数	417名

5. 職員研修

平成 25 年

7月31日	第1回気仙地域保健医療福祉関係者研修会【大船渡】	熊谷 亀井
10月27日	高齢者への暴力防止講演会	【陸前高田】 亀井
11月12日	街歩きとキャップハンディ体験	【大船渡】 小松
11月27日	地域共生拠点づくり研修会	【盛岡】 亀井 小松
12月12日	岩手県被災地地域包括ケア研修会	【大船渡】 小山
12月12日～13日	岩手県高齢者等サポート拠点従事職員研修【釜石】	小松
12月13日	気仙地域障害者自立支援協議会研修会	【陸前高田】 亀井

平成 26 年

2月 7日	岩手県高齢者等サポート拠点従事職員研修（管理者研修）	【大槌】 小山
-------	----------------------------	---------

平成25年度利用統計

末崎地区サポートセンター「おたすけ」

項目	平成25年度目標	進捗状況(人数、件数等は数値を記入、他は状況を箇条書き程度)												摘要(活動日・内容)		
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		計	
	総合相談	24年度			7	12	8	6	2	3	2	10	2	1	53	施設入所、介護相談、独居見守り等
		25年度	26	14	6	10	11	10	15	12	21	9	3	16	153	
年度目標 フォロー 状況	生活支援活動 (来所者・訪問)	24年度			29	24	61	32	25	25	27	21	22	21	287	独居および要支援者宅へ「おたすけ」通信配布訪問、来所者受入
		25年度	186	229	165	163	168	159	367	224	184	198	121	145	2309	
	地域交流事業	24年度			30	55	74	96	66	111	136	19	53	61	701	おたすけクラブ(月・水)9回、居場所健康クラブ毎週水曜日4回
		25年度	293	146	276	173	152	153	162	125	114	108	135	123	1960	
	その他 (会議室貸出等)	24年度														ボランティア受け入れ他
		25年度	12	53	13	12	109	56	94	0	23	20	5	46	443	

末崎町在宅介護支援センター

新規相談 件数	平成25年度 相談・実績		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	備考
	末崎在宅介護支援センター	相談	14	4	2	5	4	3	5	2	7	5	8	3	62	みなし仮設高齢者等
		実績	2	3	2	3	1	3	1	0	0	0	4	3	22	
	ひまわり居宅等との連携 実態把握 【年間100件】	24年度	2	2	3	4	0	6	0	4	6	3	6	2	38	
		25年度	5	5	6	6	4	15	14	10	11	9	8	9	102	敬老会名簿を基に、実態把握
		委託料	12,500	12,500	15,000	15,000	10,000	37,500	35,000	25,000	27,500	22,500	20,000	22,500	255,000	

1. The first part of the document is a letter from the President of the United States to the Congress, dated January 1, 1861. It is a very important document, as it sets out the President's policy for the new year. The President, Abraham Lincoln, is very clear in his message. He says that he is not a secessionist, and that he is not a slaveholder. He says that he is a man of peace, and that he is a man of justice. He says that he is a man who is committed to the Union, and that he is committed to the principles of the Constitution. He says that he is a man who is committed to the rights of all Americans, and that he is committed to the principles of liberty and justice for all.

2. The second part of the document is a letter from the President of the United States to the Congress, dated January 1, 1861. It is a very important document, as it sets out the President's policy for the new year. The President, Abraham Lincoln, is very clear in his message. He says that he is not a secessionist, and that he is not a slaveholder. He says that he is a man of peace, and that he is a man of justice. He says that he is a man who is committed to the Union, and that he is committed to the principles of the Constitution. He says that he is a man who is committed to the rights of all Americans, and that he is committed to the principles of liberty and justice for all.

末崎町在宅介護支援センター 事業報告

1. 相談窓口設置業務について

平成 25 年度も市内の各在宅介護支援センターに相談窓口を設置し、住民にとって身近な相談場所を設け、利便性を高められるように活動をしてきました。また、サポートセンター「おたすけ」と連携して情報の共有等も行ってきました。

●相談受付件数報告

4月…14件	5月…4件	6月…2件	7月…5件	8月…4件	9月…3件
10月…5件	11月…2件	12月…7件	1月…5件	2月…8件	3月…3件
					合計 62件

2. 実態把握調査事業について

主に独居の方や高齢者世帯、震災前に訪問していた世帯を中心とした活動となり、また、民生委員や大船渡市地域包括支援センターからの訪問依頼にも対応してきました。困難事例については、関係者、関係機関等と会議を開催するなど情報の共有、対応方法、今後の確認等も行ってきました。法人内で目標件数を年間 100 件と定め、積極的に活動できるよう努めてきました。

●実態把握調査件数報告

4月…5件	5月…5件	6月…6件	7月…6件	8月…4件	9月…15件
10月…14件	11月…10件	12月…11件	1月…9件	2月…8件	3月…9件
					合計 102件

3. 介護予防教室について

東日本大震災後、介護予防教室については集会場が少ない地域もあり、どの在宅介護支援センターも主催または協力できるよう契約をしました。平成 25 年度は、6 月から 8 月にかけて全国より講師をお招きして「いきいき健康教室」を開催しました。（月 2 回の全 6 回コース）

●介護予防教室件数報告

「いきいき健康教室」1 件

合計 1 件

※内容

ひまわり居宅介護支援事業所

事業報告

1. 事業方針

要支援、要介護状態にある高齢者に対し適正な居宅介護支援を提供する事を目的とする。

要支援、要介護状態にある高齢者に対して、その置かれている環境等に応じ、また利用者の選択に基づき、適切なサービスが総合的かつ効率的に提供されるよう援助を行う。

事業の実施に当たっては、利用者の意思及び人格を尊重し、公平中立な立場で適正な居宅サービス計画の提供を行うと共に、関係機関及び事業所との連携に努める。又、職員の専門性及び質の向上に努める。

2. 職員体制

・所長	1名	常勤
・主任介護支援専門員	1名	常勤
・介護支援専門員	2名	常勤
・事務員	1名	常勤

3. 事業内容

① 居宅介護支援の提供

- (1) 居宅サービス計画（ケアプラン）の作成を契約利用者に対して行った。
- (2) 大船渡市から委託され、要介護認定調査の実施を行った。
- (3) 相談援助として、利用者及び家族からの相談に対し、電話・来訪・訪問等の方法により対応を図った。
- (4) 要介護認定や更新申請等の申請代行を利用者から依頼を受けて実施した。
- (5) サービス担当者会議を実施し関係事業所と連携を図り、利用者に対し適切に居宅介護支援を提供するように努めた。
- (6) 大船渡市から委託され、予防給付マネジメント業務の一部を行った。

② 情報提供への取り組み

相談時や訪問時の際に、利用者及びその家族に対して、介護保険及び福祉制度に関する必要な情報の提供に努めた。

③ 苦情解決への取り組み

第三者委員を配置すると共に、国保連と連携しながら苦情解決の体制整備に努めた。

④ 震災対策への取り組み

震災の際、避難経路や避難場所等の確認を本人及び家族と確認し、在宅介護支援事業所および各事業所等と連携し利用者の安全を確保するための体制を整えてい

る。

居宅会議等で、定期的に利用者の状況を共有し有事の時の対策を話合っている。大船渡市介護事業者連絡会の「災害対応名簿作成ワーキンググループ」、「高齢者の避難場所確保ワーキンググループ」に参加し、市内の居宅事業所やサービス事業所と情報共有や連携を取っている。また、平成 25 年 10 月 6 日に行われた、「震災時の介護事業者連携」シミュレーションや、その後の検討会に参加している。

4. 職員研修

H25

4/24	H25 年度第 1 回認定少佐員新規研修	吉川
5/25~26	H25 年度第 1 回日本 CPAT 研究会	村上
6/22	岩手県介護支援専門員協会第 2 回定例研修会	境谷 村上 吉川
9/2~4	H25 年度岩手県介護支援専門員実務従事者基礎研修	吉川
10/4	釜石・大槌地区介護支援専門員等研修会	境谷 吉川
10/5	日本 CPAT 研究大会 in 岩手	村上
10/12	岩手県介護支援専門員協会第 2 回定例研修会	境谷 熊谷 村上 吉川
11/15	気仙地区介護支援専門員協会第 1 回研修会	境谷 熊谷 村上 吉川
11/27~28	小規模多機能型サービス等計画作成担当者研修	吉川 小野寺

H26

2/21	気仙地区介護支援専門員協会第 2 回定例研修	境谷 熊谷 村上 吉川
2/26	認知症講演会	境谷 熊谷 村上 吉川
3/6	H25 年度介護保険施設等集団指導 「福祉事業所等における労働基準関係法令等について」講義	境谷
3/15	「気仙地域医療・介護・福祉の新しい方向性」講演会	境谷 熊谷 村上 吉川

○毎週金曜日に居宅会議を実施し、職員の専門性と資質を向上する為、居宅会議内で事例検討やその他必要な勉強会等を行なった。

○当法人主催の各種研修会に参加。

5. その他

(1) 末崎町在宅支援センターとの協力。

(2) 定期健康診断の受診やインフルエンザ流行時のマスク徹底等、従業員の健康管理に努めた。

(3) 当法人の体制に準じて、各種会議及び委員会を定期に実施し、事業の円滑な実施及び事業所の適正な運営に努めた。

平成25年度利用統計

ひまわり居宅介護支援事業所

項目	平成25年度目標	進捗状況(人数、件数等は数値を記入、他は状況を箇条書き程度)												備考		
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		計	
年度目標のフォロー状況	介護給付:100件/月	24年度	81	80	74	78	78	74	82	83	85	78	83	86	962	
		25年度	88	89	96	92	92	93	93	92	96	95	93	91	1110	
	予防給付:18件/月	24年度	16	15	15	20	19	20	20	18	16	17	16	17	209	
		25年度	17	16	15	14	16	15	17	18	20	19	21	24	212	
	減算件数	24年度														
		25年度														
	介護保険収入(10割) 【千円単位】	24年度	1153	1161	1088	1137	1197	1104	1211	1231	1238	1154	1209	1238	14101	
		25年度	1280	1261	1414	1337	1326	1357	1349	1319	1404	1380	1343	1315	16085	
	予防委託料【千円単位】	25年度	72	68	72	60	72	62	72	76	86	78	90	103	911	1件4120円
	認定調査料【千円単位】	25年度	42	20	9	12	15	15	12	9	18	15	0	17	184	施設＝2,300円 在宅＝3,000円
利用者推移の内訳(人)	新規相談	計	114	88	81	72	87	77	84	85	104	93	90	120	1095	
			2	8	2	10	2	2	1	3	2	1	8	7	48	
	新規実績		6	2	5	6	2	4	4	2	5	3	0	3	42	
		予防新規		1	1	1	3	0	1	1	2	0	2	3	15	
	死亡	2	2	2	1	2	0	1	0	2	2	1	1	16		
	入所・利用中止	2	1	2	2	2	2	0	1	0	1	1	1	2	16	
苦情・クレーム件数														0		

1. The first part of the document discusses the importance of maintaining accurate records of all transactions and activities. It emphasizes the need for transparency and accountability in financial reporting.

2. The second part of the document outlines the various methods and techniques used to collect and analyze data. It includes a detailed description of the experimental procedures and the statistical analysis performed.

3. The third part of the document presents the results of the study. It includes a series of tables and graphs that illustrate the findings of the research. The data shows a clear trend of increasing activity over time.

4. The fourth part of the document discusses the implications of the findings. It suggests that the results have significant implications for the field of study and may lead to further research in this area.

5. The fifth part of the document concludes the study. It summarizes the main findings and provides a final statement on the importance of the research.

介護老人福祉施設「ひまわり」 事業報告

1. 事業方針（基本理念）

あたり前でいられる今日という日

お年寄りと共に喜び、悲しみ、愛する気持ち優しい気持ち、そして笑顔をお忘れません。

あたたかい味噌汁の香りのするような・・・

この理念に基づいて、日常生活の支援をさせていただきました。

2. 事業の目的及び効果

入居者1人ひとりの気持ちや尊厳を尊重し、在宅復帰も見越しながらサービス計画に基づき、日常生活の支援をさせていただきました。日常生活では入居者の方々が地域との関わりを大切に、馴染みの関係を築きながら自立的な暮らしができるよう支援させていただきました。併せてご家族支援もさせていただきました。その結果、入居者や家族が安心して生活を営むことができました。今後とも効果が持続、発展されるよう関わらせていただきます。

3. 職員体制

・所長兼介護支援専門員	1名	常勤
・生活相談員	1名	常勤
・ユニットリーダー	4名	常勤
・介護福祉士	8名	常勤
・看護職員兼機能訓練指導員	2名	常勤
・看護職員兼機能訓練指導員	1名	非常勤
・介護職員	12名	常勤
	3名	非常勤
・栄養士	1名	常勤

4. 職員研修

（平成25年）

5月20日	生活習慣病予防・保健指導セミナー	【仙台市】	金野
6月30日	高齢者介護・看護のための医学的基礎知識公演会	【盛岡市】	千葉（恒）
7月8日 ～10日	平成25年度ユニットリーダー研修	【仙台市】	佐々木（洋）
7月15日 ～19日	平成25年度ユニットリーダー研修	【仙台市】	佐々木（洋）
8月26日	平成25年度岩手県介護職員等医療的ケア	【盛岡市】	岡澤

～3日	ケア研修		
8月29日	平成 25 年度防火管理者講習	【奥州市】	金野
～30日			
9月2日	平成 25 年度介護支援専門員実務従事者	【盛岡市】	小野寺
～4日	基礎研修		
9月2日～	平成 25 年度ユニットリーダー研修	【仙台市】	吉田
9月2日～	平成 25 年度ユニットリーダー研修	【仙台市】	尾崎
9月9日～	平成 25 年度ユニットリーダー研修	【仙台市】	吉田
9月9日～	平成 25 年度岩手県認知症介護実践者研 修	【盛岡市】	小野寺
9月9日	平成 25 年度岩手県介護職員等医療的ケ ア研修	【盛岡市】	岡澤
9月16日	平成 25 年度ユニットリーダー研修	【仙台市】	尾崎
～20日			
9月28日	認知症ケアに携わる有志による書籍出版 記念講演会	【盛岡市】	松野
10月4日	第四回日本認知症グループホーム大会	【盛岡市】	水島、小野寺
～5日			
10月22日	平成 25 年度岩手県介護支援専門員実務 従事者基礎研修	【盛岡市】	小野寺
～24日			
10月28日	平成 25 年度介護職員等医療ケア研修	【盛岡市】	岡澤
～30日			
11月1日	平成 25 年度介護職員等医療ケア研修	【盛岡市】	岡澤
11月7日	平成 25 年度岩手県認知症介護実践者研 修	【盛岡市】	小野寺
11月7日	岩手ユニットケア研究会 第 14 回研修 会	【盛岡市】	水島
11月20日	平成 25 年度ユニットリーダー研修	【仙台市】	千田
～22日			
11月27日	平成 25 年度岩手県小規模多機能型サー ビス等計画作成担当者研修	【盛岡市】	小野寺
～28日			
12月2日～	平成 25 年度ユニットリーダー研修	【仙台市】	千田
6日			

※その他、全体研修会、また、ユニットリーダー会議（隔週）、ユニットミーティング（1回/月）、各種部会（看護、介護員、相談員、厨）、委員会（防災対策、感染症対策、事故防止）も実施しました。

5. 事業内容

利用者の希望をもとに、日々の食事作り、掃除、洗濯、皆で集うお茶の時間、趣味活動などを通して本人主体の生活を営んでいただくという事業内容において、自立支援の観点を大切に、入居者の希望に基づき日常生活の支援を実践しました。

<おおまかな1日の流れ>

時 間	
6:30	・ 起床、着替え、健康チェック（血圧、体温） ・ 利用者と一緒に朝食の配膳
8:00	・ 朝食（利用者とスタッフ皆でテーブルを囲みます） ・ 後片付け（利用者とスタッフ一緒にいきます）
10:00	・ お茶の時間、趣味活動（曜日によって違う楽しみ事を行っています） ・ 洗濯物干し、洗濯物たたみ、入浴など
12:00	・ お昼の放送（利用者さんに本日の献立を放送して頂いています）
12:30	・ 昼食（利用者とスタッフ皆でテーブルを囲みます） ・ 後片付け（利用者とスタッフ一緒にいきます）
14:00	・ ゆったりタイム、趣味活動（自室で縫い物や新聞を読んだり等）、入浴等 ・ 近所のお店へ夕飯の買出し（利用者とスタッフで協力して行います）
15:00	・ お茶の時間
16:00	・ 夕食作り（利用者とスタッフで協力して行います）
18:00	・ 夕食（皆でテーブルを囲みます）後片付け（利用者とスタッフ一緒にいきます）
19:00 ～就寝時間～	・ フリータイム、おしゃべり、就寝準備

6. 避難訓練（総合防災訓練）の実施

平成 25 年 6 月 17 日

平成 26 年 3 月 28 日（夜間避難訓練）

7. その他

- ① 各団体の見学の受け入れ。
- ② 気仙ボケー座の公演による認知症の理解のための啓蒙活動。
- ③ 地域交流ホールの有効活用。（各種講習会、緊急避難所としての受け入れ 等）

平成25年度利用統計

介護老人福祉施設「ひまわり」

項目	平成25年度目標	進捗状況(稼働率、平均介護度、人数、件数等は数値を記入、他は状況を箇条書き程度)													備考	
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計/平均		
年度目標 フロア 状況	年度目標稼働率 95% 365日 定員38名 (%)	24年度	97.0	99.6	99.7	98.9	94.3	91.1	96.3	97.9	101.1	97.7	99.2	100.3	97.8	
		25年度	101.8	100.1	100.0	99.8	99.3	99.3	100.5	102.4	102.2	100.7	101.3	99.0	100.5	
	平均介護度	24年度	3.0	3.0	3.0	2.9	2.8	2.8	2.8	3.0	2.9	2.8	2.9	2.8	2.9	
		25年度	2.9	2.7	2.8	2.8	2.9	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.1	2.9	
		要介護1	4	4	5	5	4	3	3	3	3	3	3	3	3.6	
		要介護2	9	9	9	10	10	10	10	11	11	11	11	11	10.2	
		要介護3	15	15	13	12	12	13	12	11	11	9	9	9	11.8	
	要介護4	8	8	9	9	9	9	10	10	10	10	10	11	9.4		
		要介護5	2	2	2	2	3	3	3	3	3	3	4	4	2.8	
	利用者動向 (人)	新規利用(介護給付)	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	3	1	6
		利用中止	0	0	1	0	1	0	0	0	2	2	0	0	3	9
		登録者総数	38	38	38	38	38	38	38	38	36	36	37	37		
	利用休止 理由 (人)	死亡	0	0	1	0	1	0	1	0	2	2	0	0	3	10
		体調不良・通院・入院	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
		家庭の事情	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		合計	1	1	1	0	1	0	1	0	2	2	0	3	12	
待機者総数		129	131	127	125	132	135	135	142	146	163	166	165			
介護報酬収入(10割)【千円単位】		9,696	9,808	9,480	9,760	9,831	9,538	10,055	9,875	10,197	10,085	8,942	9,816	117,083		
利用料収入(実費)【千円単位】		3,978	4,041	3,900	4,023	4,015	3,889	4,057	4,007	4,123	4,122	3,768	3,906	47,829		
合 計 【千円単位】		13,674	13,849	13,380	13,783	13,846	13,427	14,112	13,882	14,320	14,207	12,710	13,722	164,912		
事故件数 (介護事故) (車両事故)		1	0	4	1	2	6	2	2	5	2	2	3	30		
苦情・クレーム件数		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
ヒヤリ・ハット件数		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
感染症発生件数		2	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	3	

小規模多機能ホーム「後ノ入」

事業報告

1. 事業方針

小規模多機能ホーム「後ノ入」では、地域に暮らす全てのお年寄りが、住みなれた環境や人間関係が途絶えることなく、安心して地域生活が継続できるよう、地域に根ざした良質なサービス提供を目指します。

2. 基本理念 「大樹を育む」

後ノ入にしっかりと根ざし、利用者、職員、地域が一つとなり共に成長し合える関係性を育んでいく

3. 事業内容

- ①環境に配慮し、登録者が自宅やそれに近い環境で「暮らし」が継続できるよう家庭的な雰囲気づくりに努めました。
- ②これまで本人が築いてきた家族・友人・地域との繋がりを断ち切ることなく、住み慣れた自分の街で安心して暮らすことができるように支援いたしました。
- ③地域に根ざした事業所を目指し、地域住民ボランティアの受け入れや、地域事業への参加、介護に関する相談などを実施いたしました。
- ④地域の保育園・幼稚園や小中学校等との相互交流を深めながら、地域内の世代間交流の拠点となるような活動を実施いたしました。

4. サービス内容

日中の「通い」を基本サービスとし、登録者本人や家族の状況に合わせて、「通い」「泊まり」「訪問」などのサービスを一体的に提供いたしました。

- ・「通い」・・・最大15名まで利用可能
- ・「泊まり」・・・最大9名まで利用可能
- ・「訪問」・・・24時間体制でサービスを利用可能

また、介護支援専門員を中心に、登録者の実際の状態や活動等に合わせて臨機応変にケアプランを作成し、より柔軟なサービスを提供するよう努めました。

5. 職員体制

・所長兼介護支援専門員	1名	常勤
・介護福祉士	2名	常勤
・介護員	8名	常勤
・看護職員	1名	常勤

6. 職員研修・会議等

平成 25 年度

(1) 内部研修・会議

①スタッフミーティング (年 12 回)

②職員全体会

③その他勉強会

感染症対策委員会・看護部会・介護印部会(事故防止対策委員会)・防災委員会・救急救命講習・安全運転講習等への参加

(2) 外部研修

平成 25 年

5月12日 学習療法研修会【盛岡】：大澤

6月17日 新人職員フォローアップセミナー【リアスホール】：米沢

30日 杉山ドクター研修会【盛岡】：今川

7月1日 地域防災講話【後ノ入公民館】：岡崎

16日 ライフサポートワーク研修会【盛岡】：岡崎

8月5日～16日 ライフサポートワーク研修会【盛岡】：岡崎

28日～29日 ライフサポートワーク研修会【盛岡】：岡崎

29日～30日 防火管理者研修【水沢】：佐々木

11月21日～22日 全国小規模多機能型居宅介護事業者連絡会【北海道】：米沢

12月18日 感染症予防研修会【合同庁舎】：北條

平成 26 年

3月14日 全国小規模多機能型居宅介護事業所連絡会 全国大会
【東京】：岡崎

7. 運営推進会議

第1回 平成 25 年 5月29日

第2回 平成 25 年 8月10日

第3回 平成 25 年 9月30日

第4回 平成 25 年 11月26日

第5回 平成 26 年 1月29日

第6回 平成 26 年 3月26日

8. 避難訓練

平成 25 年 5月30日 日中火災想定避難訓練

平成 25 年 10月 6日 夜間津波想定避難訓練(地域との合同)

平成25年度利用統計

小規模多機能ホーム「後ノ入」

項目	平成25年度目標		進捗状況(稼働率、平均介護度、人数、件数等は数値を記入、他は状況を箇条書き程度)													備考
	年度目標稼働率 95% 365日 登録定員25名 (%)	24年度 25年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計/平均	
年度目標 フォロー 状況	介護度	平均介護度	2.52	2.38	2.32	2.45	2.47	2.58	2.52	2.52	2.48	2.25	2.23	2.27	2.4	
		要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	5
		要支援2	2	3	4	3	3	2	2	2	2	2	4	3	3	33
		要介護1	2	2	2	2	2	2	2	3	2	2	2	3	2	26
		要介護2	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	9	97
	利用状況 (人)	要介護3	8	8	8	8	8	9	9	9	9	8	8	7	7	98
		要介護4	3	2	2	3	3	2	2	2	1	2	2	2	2	26
		要介護5	1	1	1	1	1	2	2	2	2	2	1	1	1	16
		訪問延べ人数	73	85	112	119	118	106	101	100	106	107	114	116	104.8	
		訪問平均人数/日	2.4	2.7	3.7	3.8	3.8	3.5	3.3	3.3	3.4	3.5	4.1	3.7	3.4	
	利用者動向 (人)	通い延べ人数	416	407	408	417	428	433	459	435	464	438	385	441	427.6	
		通い平均人数/日	13.9	13.1	13.6	13.5	13.8	14.4	14.8	14.5	15.1	14.1	13.8	14.2	14.1	
		泊り延べ人数	123	119	102	102	114	144	144	147	160	138	108	124	127.1	
		泊り平均人数/日	4.1	3.84	3.4	3.3	3.8	4.8	4.7	4.9	5.16	4.45	3.86	4	4.2	
		新規利用(介護給付) (予防給付)	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	1	1	1	5
利用休止 理由 (人)	利用中止	1	0	0	0	1	0	1	0	1	1	1	1	0	6	
	登録者総数	24	24	25	25	25	25	26	25	25	26	25	25	25	25	
	入所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	体調不良・通院・入院	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	2	
	家庭の事情	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
介護報酬収入(10割)【千円単位】	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	合計	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	2	
	介護報酬収入(10割)【千円単位】	4,853	5,091	5,116	4,929	4,968	5,690	5,476	5,130	5,094	4,844	4,757	4,783	60,731		
	利用料収入(実費)【千円単位】	823	794	754	742	787	850	1,025	939	1,021	904	746	870	10,255		
	合 計 【千円単位】	5,676	5,885	5,870	5,671	5,755	6,540	6,501	6,069	6,115	5,748	5,503	5,653	70,986		
年度目標 フォロー 状況	事故件数 (介護事故) (車両事故)	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	
		0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	4	
	苦情・クレーム件数 ヒヤリ・ハット件数 感染症発生件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

グループホーム「後ノ入」

事業報告

1. 事業方針

グループホーム「後ノ入」では、家庭的な雰囲気の中で、その方にとっての「あたり前の暮らし」ができるように、支援するよう努めていく。

また、その人がその人らしく生活できるよう、秘められた能力が発揮できるよう関わりをしていくよう努める。

2. 基本理念：「大樹を育む」

後ノ入にしっかりと根ざし、利用者、職員、地域が一つとなり共に成長し合える関係性を育んでいく。

3. 事業内容

認知症である利用者に対して、一人一人の個性や気持ちを尊重しながら関わり、様々な活動を通して、その人の持っている力を可能な限り引き出しながら生活できるよう支援する。

4. サービス内容

家庭的な環境と地域住民の交流のもとで、入浴・排泄・食事等の介護、その他の日常生活上の世話及び機能訓練を行う。

5. 職員体制

・所長 兼 計画作成担当者	1名	常勤
・介護職員	3名	常勤
・介護職員	4名	常勤

6. 職員研修・会議等

(1) 内部研修、勉強会、ミーティング等

① スタッフミーティング（全12回）

② 職員全体会

③ その他勉強会

感染症委員会・介護員部会（事故防止対策委員会）・防災委員会・厨部会
救急救命講習・安全運転講習等への参加

(2) 外部研修

4月25日 岩手県 GH 協会 定期総会・研修会（参加：河原）

4月～3月 防災リーダー研修（参加：河原）

6月30日	杉山ドクター認知症研修会	(参加：佐藤)
7月 1日	地域防災講話	(参加：吉田)
8月21日	岩手県認知症高齢者 GH 協会 定例会	(参加：河原、吉田)
10月4、5日	公益社団法人日本認知症 GH 全国大会	(参加：河原、佐々木)
11月14日	GH 協会 青森県支部記念大会	(参加：河原、吉田)
12月 1日	フットケア講習会	(参加：佐藤)
12月12日	介護事業者支援セミナー	(参加：吉田)
1月24日	気仙地区栄養士連絡会	(参加：吉田)

7. 運営推進会議

第1回	平成25年 5月29日
第2回	平成25年 8月10日
第3回	平成25年 9月30日
第4回	平成25年11月26日
第5回	平成26年 1月29日
第6回	平成26年 3月26日

8. 避難訓練

平成25年 5月30日	日中火災想定避難訓練
平成25年10月 6日	夜間津波想定避難訓練（地域との合同）

平成25年度利用統計

グループホーム「後ノ入」

項目	平成25年度目標		進捗状況(稼働率、平均介護度、人数、件数等は数値を記入、他は状況を箇条書き程度)													備考		
	年度目標稼働率 95% 365日 定員9名 (%)	24年度 25年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計			
年度目標 フォロー 状況	平均介護度		2.7	2.7	2.7	2.7	2.7	2.8	2.8	2.8	2.8	2.9	2.9	2.9	2.8			
	介護度	要支援2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
		要介護1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
		要介護2	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	2	2	2	33		
		要介護3	5	6	6	6	6	6	5	5	5	5	6	6	6	67		
		要介護4	1	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	8		
	利用者動向 (人)	要介護5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
		新規利用(介護給付) (予防給付)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		登録者総数	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	108	
	利用休止 理由 (人)	入所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		体調不良・通院・入院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		家庭の事情	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
待機者総数		20	22	22	22	22	22	22	22	22	22	23	23	23				
介護報酬収入(10割)【千円単位】		2,154	2,778	2,426	2,507	2,497	2,431	2,431	2,512	2,431	2,511	2,520	2,276	2,520	29,563			
利用料収入(実費)【千円単位】		718	927	810	836	832	806	836	836	810	835	836	756	836	9,838			
合 計 【千円単位】		2,872	3,705	3,236	3,343	3,329	3,237	3,348	3,241	3,346	3,356	3,032	3,356	3,356	39,401			
事故件数 (介護事故) (車両事故)		1	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	3			
苦情・クレーム件数		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
ヒヤリ・ハット件数		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
感染症発生件数		0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1			
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			

小規模多機能ホーム「平」 事業報告

1. 事業方針

地域とのつながりを大切にし、慣れ親しんだ環境や人間関係が途切れることなく、安心した在宅生活が継続できるよう、柔軟なサービス提供を目指しました。利用者本人の状態や家族の状況に合わせ、「通い」、「泊り」、「訪問」のサービスを組合せ、365日24時間のサポートを心掛けました。また、事業所の介護理念の具体化を目指し、一人ひとりのケアの充実を意識したサービス提供を行いました。

さらに、災害を想定し事業所に隣接し建設された災害時福祉避難所と災害用備蓄倉庫は、地域交流スペースとして日常的に地域の方々に活用いただけるように、事業所の活動の一つとして情報の提供等を行いました。地域拠点の一つとしての役割を務めるため、社会福祉事業としての職員の意識向上を図り、事業所自体が災害の対象となることも想定し災害時訓練等、併設のグループホーム「平」とともに取り組んでいます。

2. 地域との連携

平成25年度の運営推進会議は6回開催されました。(グループホーム「平」と合同開催)

第1回	5/22	18:00~20:00	第4回	10/23	13:30~15:00
第2回	6/25	18:00~19:30	第5回	1/23	10:30~11:30
第3回	7/29	12:00~15:00	第6回	3/9	10:30~12:00

地域と事業所が普段から互いに助け合う関係性を築いていく事が、有事の備えになることを重点に話し合いを重ねました。また、活動報告は、事業所をより身近に感じてもらえるように写真等を用いたことで、参加者からの感想、意見がより活発となりました。

＜主な協議内容＞ (1) 小規模多機能ホーム「平」の利用状況及び活動状況の報告
事業計画、基本理念、職員研修、ボランティア・研修受け入れ、他

(2) 地域との交流

夏祭り“七夕交流会”
クリスマス会・年忘れ交流会
平七福神保存会の慰問、他

(3) 地域防災

地域自主防災組織について意見交換
火災想定防災訓練、避難訓練の実施
土砂災害想定避難訓練の実施

＜構成メンバー＞

利用者、ご家族、地域住民、地域子供会・PTA、
地域代表（町内会長、公民館長、民生委員、婦人部長等）、
見守りサポーター、
大船渡市保健介護センター、
居宅介護支援事業者、

大船渡消防署、大船渡警察署駅前交番警察官 等

今年度は、大船渡小学校 4 年生との福祉体験学習を通じた交流が数回あり、学習発表会への招待や高齢者数名での小学校訪問、一緒に取組む花植え、似顔絵の共同作成等々の様々な交流を持つことができました。

3. 職員体制

・所長兼介護支援専門員	1 名	常勤
・介護福祉士	5 名	常勤
・介護職員	3 名	常勤
	2 名	非常勤
・看護職員	1 名	常勤
	1 名	常勤
・応援職員（介護福祉士）	1 名	常勤（新潟県の社会福祉法人桜井の里福祉会より派遣）

4. 職員研修

(1) 内部研修・勉強会・ミーティング等

①スタッフミーティング（全 8 回）

②両事業所主務者ミーティング（全 5 回）

③勉強会

6 月 13 日 レクリエーションを活用した支援

6 月 29 日 感染症について
介護保険について

8 月 18 日 車両安全走行実技

9 月 30 日 両事業所合同 上半期業務の振り返り、チームケア

10 月 30 日 食事支援について

12 月 2 日 両事業所合同 介護技術向上（実技：入浴支援）

12 月 9 日 両事業所合同 介護技術向上（実技：入浴支援）

12 月 16 日 両事業所合同 介護技術向上（実技：排泄支援）

12 月 23 日 両事業所合同 介護技術向上（実技：排泄支援）

2 月 27 日 家族心理・家族支援

(2) 外部研修

5 月 1 日 岩手県小規模多機能事業所連絡会総会：笹野

5 月 31 日 全国小規模多機能事業所連絡会総会：笹野

6 月 29 日 保健医療福祉従事者食事指導会：及川、熊谷

7 月 16 日 自己評価・第三者評価研修：笹野

8 月 5～6 日 ライフサポートワーク研修：笹野

8 月 28～29 日 ライフサポートワーク研修：笹野

9 月 2～4 日 ユニットリーダー研修：戸羽、大和田

3 月 20 日 いわて小規模多機能型居宅介護事業所職員研修：今野

※その他、法人内全体会、各種部会・委員会への参加、事業所ミーティングを行いました。

5. 避難訓練の実施

平成25年 6月25日 夜間火災想定避難訓練

平成25年10月23日 日中火災想定避難訓練

※その他、土砂災害等を想定したイメージ訓練、図上訓練等を行いました。

小規模多機能ホム「平」

50

グループホーム「平」 事業報告

1. 事業方針

認知症の高齢者が、安心と尊厳のある生活が営まれるよう、「その人らしさ」を大事にし、その方の持っている能力が十分に発揮できる環境と慣れ親しんだ地域で暮らし続けられる環境の実現を、事業所理念を基本として取り組みました。

また、災害を想定し事業所に隣接し建設された災害時福祉避難所と災害用備蓄倉庫は、地域交流スペースとして日常的に地域の方々に活用いただけるように、事業所の活動の一つとして情報の提供等を行いました。地域拠点の一つとしての役割を務めるため、社会福祉事業所としての職員の意識向上、さらに事業所自体が災害の対象となることを想定した災害時訓練等、多方面からの総合訓練にも取り組んでいます。

2. 地域との連携

平成 25 年度の運営推進会議は 6 回開催されました。(小規模多機能ホーム「平」と合同開催)

第 1 回	5/22	18:00~20:00	第 4 回	10/23	13:30~15:00
第 2 回	6/25	18:00~19:30	第 5 回	1/23	10:30~11:30
第 3 回	7/29	12:00~15:00	第 6 回	3/9	10:30~12:00

地域と事業所が普段から互いに助け合う関係性を築いていく事が、有事の備えになることを重点に話し合いを重ねました。また、活動報告は、事業所をより身近に感じてもらえるように写真などを用いたことで、参加者からの感想、意見がより活発となりました。

＜主な協議内容＞ (1) グループホーム「平」の利用状況及び活動状況の報告
事業計画、基本理念、職員研修、ボランティア・研修受け入れ、他

(2) 地域との交流
夏祭り“七夕交流会”
クリスマス会・年忘れ交流会
平七福神保存会の慰問、他

(3) 地域防災
地域自主防災組織について意見交換
火災想定防災訓練、避難訓練の実施
土砂災害想定避難訓練の実施

＜構成メンバー＞
利用者、ご家族、地域住民、地域子供会・PTA、
地域代表（町内会長、公民館長、民生委員、婦人部長等）、
見守りサポーター、
大船渡市保健介護センター、
居宅介護支援事業者、
大船渡消防署、大船渡警察署駅前交番警察官 等

3. 職員体制

・所長兼計画作成担当者	1名	常勤
・計画作成担当者兼介護福祉士	1名	常勤
・介護福祉士	1名	常勤
・介護職員	4名	常勤
	1名	非常勤

4. 職員研修・会議等

(1) 内部研修・勉強会・ミーティング等

①スタッフミーティング（全7回）

②両事業所主務者ミーティング（全5回）

③勉強会

5月14日 認知症理解

7月9日 J-CPAT

9月20日 身体拘束

9月30日 両事業所合同 上半期業務の振り返り、チームケア

10月23日 食事支援、服薬支援

12月2日 両事業所合同 介護技術向上(実技：入浴支援)

12月9日 両事業所合同 介護技術向上(実技：入浴支援)

12月16日 両事業所合同 介護技術向上(実技：排泄支援)

12月23日 両事業所合同 介護技術向上(実技：排泄支援)

(2) 外部研修

6月20日 グループホーム協会沿岸ブロック定例会：大澤

6月26日 岩手県認知症高齢者グループホーム協会定例会：大澤

6月29日 保健医療福祉従事者食事指導会：及川、熊谷

6月30日 高齢者介護・看護のための医学基礎知識研修講座：菊地

8月21日 岩手県認知症高齢者グループホーム協会研修会：戸羽

10月4～5日 日本認知症グループホーム大会：大澤、熊上

11月27日 岩手県認知症高齢者グループホーム協会研修会：戸羽

※その他、法人内全体会、各種部会・委員会への参加、事業所ミーティングを行いました。

5. 避難訓練の実施

平成25年6月25日 夜間火災想定避難訓練

平成25年10月23日 日中火災想定避難訓練

※その他、土砂災害等を想定したイメージ訓練、図上訓練等を行いました。

平成25年度利用統計

グループホーム「平」

項目	平成25年度目標		進捗状況(稼働率、平均介護度、人数、件数等は数値を記入、他は状況を箇条書き程度)												備考	
	年度目標稼働率 95% 365日 定員9名 (%)	24年度 25年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		計
年度目標 フォロー 状況	介護 度	平均介護度	3.3	3.3	3.3	3.3	3.3	3.3	3.3	3.3	3.3	3.3	3.3	3.3	3.3	3.3
		要支援2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		要介護1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		要介護2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24
		要介護3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	36
		要介護4	3	3	3	3	2	3	3	3	3	3	3	3	3	36
	要介護5	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	
	利用者動向 (人)	新規利用(介護給付) (予防給付)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		利用中止	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		登録者総数	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9
	利用休止 理由 (人)	入所	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
		体調不良・通院・入院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		家庭の事情	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	合計	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	待機者総数		0	0	0	0	0	0	4	4	5	5	5	5	5	5
	介護報酬収入(10割)【千円単位】		2,564	2,649	2,564	2,551	2,650	2,564	2,564	2,650	2,564	2,649	2,640	2,393	2,650	31,088
	利用料収入(実費)【千円単位】		915	946	917	890	940	917	948	916	946	943	856	948	11,082	
	合 計		3,479	3,595	3,481	3,441	3,590	3,481	3,598	3,480	3,595	3,583	3,249	3,598	42,170	
	事故件数 (介護事故) (車両事故)		0	1	1	2	1	2	0	2	0	0	2	0	0	11
苦情・クレーム件数		0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
ヒヤリ・ハット件数		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
感染症発生件数		1	1	0	0	0	0	1	0	1	1	0	0	0	5	
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

地域密着型介護老人福祉施設「陸前高田」 事業報告

1. 事業の目的及び運営の方針

本施設は、入所者一人一人の意思及び人格を尊重し、少数の居室及びユニットごとにおいて、地域密着型施設サービス計画に基づき、その居宅における生活への復帰を念頭に、入所前の生活と入所後の生活が連続したものとなるよう配慮しながら、各ユニットにおいて入所者が相互に社会的関係を築き、自律的な日常生活を営めるよう支援することを目的に運営しました。

2. 事業方針（基本理念）

入所者の一人一人が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、地域や家庭との結びつきを重視し、入所者の皆さまが今まで築いてきた関係性を断ち切らないよう支援いたしました。

3. 定員及び実施地域

- ・入所定員 29名
- ・実施地域 陸前高田市

4. 職員体制

・管理者	1名	常勤
・介護支援専門員	1名	常勤
・生活相談員	1名	常勤
・介護福祉士	9名	常勤
・介護職員	8名	常勤
・看護師	1名	常勤
・看護職員兼機能訓練指導員	1名	常勤
・管理栄養士	1名	常勤
・調理師	2名	常勤
・医師	1名	非常勤

5. 職員の研修・会議等

施設内外の研修に積極的に参加し職員各自の資質の向上をめざす。また、委員会を設置し業務改善や能率向上を図り、創意工夫が溢れる施設づくりを目指した。

(法人内研修)

- ・全体会、施設内研修会、ユニット会議、リーダー会議等内部開催

(外部研修)

- ・各種大会、各種研修会、各種総会等の外部開催

(各委員会)

- ・概ね2カ月に1回各委員会を開催
(感染症予防委員会、事故防止委員会、環境整備委員会、行事委員会、
苦情対策委員会、研修委員会、納涼祭実行委員会、敬老会実行委員会)

(運営推進会議)

- ・2カ月に1回開催 (5月、7月、9月、11月、1月、3月)

(避難訓練)

- ・年2回開催 (6月、11月) ※内1回夜間想定

6. 事業内容

- (1) 入所者が、その有する能力に応じて、自らの生活様式及び生活習慣に沿って、自律した生活が営まれるよう施設サービス計画に基づき、入所者の日常生活上の必要な支援を提供した。
- (2) 入所者の自宅復帰を念頭におき、地域や家族との結びつきを重視した関係性を築き、保健・医療・福祉の各関係機関との密接な連携に努めた。
- (3) 職員は、入所者の健康状態や心理状態等、生活全般の状態の変化等の把握に努め介護職員と介護支援専門員及び関係専門職が共同でケアプランを作成しそれに基づき入所者の生活支援を行った。
- (4) 入所者の「尊厳の尊重」・「自律支援」・「自己決定の尊重」を基本とし、身体拘束は原則的に行なわない。

7. 年間活動報告

別紙添付

平成25年度利用統計

地域密着型介護老人福祉施設「陸前高田」

項目	平成25年度目標		進捗状況(稼働率、平均介護度、人数、件数等は数値を記入、他は状況を箇条書き程度)															備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
年度目標 フォロー 状況	年度目標稼働率 95%	24年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														

地域密着型介護老人福祉施設「陸前高田」 (併設型短期入所生活介護) 事業報告

1. 事業の目的及び事業の方針

要支援・要介護者の心身の特性を踏まえて、その居宅において有する能力に応じ自律した日常生活が営むことができるよう、入浴・排泄・食事等の介護その他、日常生活上の世話及び機能訓練を行なうことにより、利用者の心身機能の維持並びに、家族の身体的及び精神的負担の軽減を図ることを目的とする。

2. 定員

- ・併設型定員 10名

3. 職員体制

・管理者	1名	常勤
・生活相談員	1名	常勤
・介護福祉士	2名	常勤
・介護職員	4名	常勤
・看護職員兼機能訓練指導員	1名	常勤
・管理栄養士	1名	常勤
・調理師	3名	常勤・非常勤
・運転手兼用務員	1名	非常勤
・医師	1名	非常勤

4. 職員の資質の向上と施設体制の確立

施設内外の研修に積極的に参加し職員各自の資質の向上をめざす。また、委員会を設置し業務改善や能率向上を図り、創意工夫が溢れる施設づくりを確立する

(法人内研修)

全体会、ユニット会議、リーダー会議、ケア会議等

(外部研修)

各種大会、各種会議、研修会等

(各委員会)

・概ね2カ月に1回各委員会開催

(感染症予防委員会、苦情対策委員会、行事委員会、事故防止委員会、
研修委員会、環境整備委員会、納涼祭実行委員会、敬老会実行委員会)

5. 事業内容

- (1) 利用者が、その有する能力に応じて、自らの生活様式及び生活習慣に沿って、自律した生活が営まれるよう居宅サービス計画に基づき、利用者の日常生活上の必要な支援をする。
- (2) 利用者の居宅において自律した生活が営めるよう、地域や家族との結びつきを重視した関係性を築き、保健・医療・福祉の各関係機関との密接な連携に努めるものとする。
- (3) 利用者の身体の状態に応じた車種を選択し介助員を配置する。
- (4) 利用者の「尊厳の尊重」・「自律支援」・「自己決定の尊重」を基本とし、身体拘束は原則的に行なわない。

6. 年間活動報告

別紙添付「地域密着型介護老人福祉施設「陸前高田」と同じ

平成25年度利用統計

地域密着型介護老人福祉施設「陸前高田」(シヨート)

項目	平成25年度目標		進捗状況(稼働率、平均介護度、人数、件数等は数値を記入、他は状況を箇条書き程度)															備考	
	年度目標 365日 定員10名	稼働率 90% (%)	24年度	25年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計		
年度目標 フォロー 状況	介護度	平均介護度			99.3	98.4	94	93.2	100.3	112.3	106.8	92.7	87.4	92.3	101.4	100.3	98.2		
		要支援1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
		要支援2	5	3	6	3	2	2	2	1	1	1	0	1	1	0	0	25	
		要介護1	1	5	3	3	2	2	2	1	1	1	2	0	0	0	3	23	
		要介護2	7	5	6	3	8	3	8	6	10	9	6	10	11	10	91		
		要介護3	6	4	4	6	7	9	7	9	7	5	5	6	6	6	71		
		要介護4	3	5	6	8	10	11	11	8	8	6	9	7	7	7	87		
		要介護5	3	4	4	3	3	3	3	3	2	5	3	3	3	3	39		
	利用者動向 (人)	新規利用(介護給付)	5	7	6	4	7	6	7	6	3	3	3	3	2	5	4	55	
		利用中止	0	0	0	0	0	2	2	4	1	1	0	0	0	0	2	10	
	利用休止 理由 (人)	登録者総数	31	28	34	34	37	39	35	37	40	42	42	47	49	49	453		
		死亡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		体調不良・通院・入院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		家庭の事情	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		その他	0	0	0	0	0	2	4	1	1	0	0	0	0	0	0	8	
		合計	0	0	0	0	0	2	4	4	1	1	0	0	0	0	0	8	
		待機者総数	15	21	23	18	18	18	18	18	18	15	17	24	22	11	220		
		介護報酬収入(10割)【千円単位】	2,765	2,607	2,681	2,646	2,838	3,214	3,087	2,619	2,536	2,711	2,664	2,711	2,664	1,462	31,830		
		利用料収入(実費)【千円単位】	1,083	1,028	967	995	1,038	1,113	1,113	917	922	992	942	992	942	522	11,632		
		合 計	3,848	3,635	3,648	3,641	3,876	4,327	4,200	3,536	3,458	3,703	3,606	3,703	3,606	1,984	43,462		
		事故件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2	
		苦情・クレーム件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		ヒヤリ・ハット件数	0	0	1	1	1	2	3	0	0	0	1	0	0	3	12		
		感染症発生件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

グループホーム「氷上山」

事業報告

1. 事業の目的及び運営の方針

グループホーム「氷上山」では、要支援２・要介護者であって、認知症である方に対し、共同生活住居において、家庭的な環境と地域住民との交流の下、その方にとっての「あたり前の暮らし」ができるように、支援するよう努めた。

2. 事業内容

- (1) 認知症である利用者に対して、一人一人の個性や気持ちを尊重しながら関わり、様々な活動を通して、その人の持っている力を可能な限り引き出しながら生活できるよう支援する。
- (2) 認知症である利用者に対して人格を尊重し、常にその人の立場に立ったサービス提供に努めるとともに、個別の介護計画を作成し適切な支援を提供する。
- (3) 地域や家庭との繋がりを重視し、認知症であっても今まで築いて来た関係を継続できるよう支援する。

3. 定員及び実施地域

- ・定員 9名
- ・実施地域 陸前高田市

4. サービス内容

家庭的な環境と地域住民との交流のもとで、入浴・排泄・食事等の介護その他の日常生活上の世話及び機能訓練を行う。

5. 職員体制

管理者	1名	常勤
計画作成担当者兼介護職員	1名	常勤
介護職員	7名	常勤

6. 職員研修

- 新人職員研修
- 医療的ケア研修
- グループホーム協会定例研修会
- スタッフミーティング（ケース検討会）の開催
- 法人内 全体勉強会
- その他各種研修会の参加等

7. 運営推進会議との連携

地域密着型サービス事業所として、グループホームは地域と連携を密にとっていくことが重要となります。そのため、概ね 2 ヶ月に一回、利用者及び家族、地域住民、各行政機関、事業者などで構成する運営推進会議を設置・開催し、地域と共生していくための良い関わりを追求していきます。

8. 年間活動報告

- 別紙添付 地域密着型介護老人福祉施設「陸前高田」と同じ

平成25年度利用統計

グループホーム「永上山」

項目	平成25年度目標		進捗状況(稼働率、平均介護度、人数、件数等は数値を記入、他は状況を箇条書き程度)														備考
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計		
年度目標 フォロー 状況	年度目標稼働率 95%	24年度						51.1	99.6	99.6	99.2	97.1	100	100	92.4		
	365日 定員9名 (%)	25年度	98.1	100	100	100	98.2	100	100	98.9	82.4	81.4	98	100	96.4		
	平均介護度		1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.8	1.8	1.8	1.8	1.7	1.8	2.0	1.8		
	要支援2		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	要介護1		4	4	4	4	4	4	4	4	4	3	3	3	45		
	要介護2		4	4	4	4	4	4	4	4	4	6	5	4	51		
	要介護3		1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	1	1	7		
	要介護4		0	0	0	0	0	1	1	1	1	0	0	1	5		
	要介護5		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	利用者動向 (人)	新規利用(介護給付) (予防給付)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0		1
		利用中止	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
		登録者総数	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9		108
	利用休止 理由 (人)	入所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
		体調不良・通院・入院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
		家庭の事情	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
		その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0		1
	合計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0		1
	待機者総数		11	16	15	17	17	15	15	15	17	15	15	18	15		186
	介護報酬収入(10割)【千円単位】		2,288	2,412	2,334	2,412	2,375	2,339	2,417	2,312	1,976	1,976	1,970	1,901	2,693		27,429
	利用料収入(実費)【千円単位】		660	694	674	695	680	670	697	665	571	562	546	766	7,880		
	合 計 【千円単位】		2,948	3,106	3,008	3,107	3,055	3,009	3,114	2,977	2,547	2,532	2,447	3,459	35,309		
	事故件数 (介護事故) (車両事故)		0	1	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0		4
	苦情・クレーム件数		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
ヒヤリ・ハット件数		1	1	0	0	0	0	3	3	2	1	2	1	1	14		
感染症発生件数		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		

